

取扱説明書

デジタルビデオカメラ 型 GR-DVL7





はじめに

準備

その他

お買い上げいただき、ありがとうございます。 ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、 正しくお使いください。そのあと保証書と一緒に大切 に保管し、必要なときにお読みください。 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの 際は、製造番号が記載されているか、またその製造番号 と保証書に記載されている製造番号が一致している かを、お確かめください。

LYT0241-001D

いますぐ撮影したい 「図 は参照ページです。









撮る(図36ページ)







はじめに

はじめに	いますぐ撮影したい 目次 安全上のご注意 主な特長	
準備	バッテリーを充電する バッテリーの取り付けかた コンセントの電源でムービーを動かす カセットの入れかた グリップベルトの合わせかた ショルダーストラップの付けかた 画面の明るさを調節する ファインダーを調節する 各部のなまえとはたらき 撮影モードの選択	
基本操作	 簡単な撮影のしかた 撮影の基本 ズームして撮影する 5秒撮りする 記念写真を撮る フラッシュ撮影のしかた 再生する 接続のしかた テレビまたはビデオデッキにつないで再生する パソコンにつなぐ DV端子付ビデオ機器との接続 	
応用操作	手動(マニュアル)撮影 ピントを手で合わせる(マニュアルフォーカス) 明るさを手で調節する(明るさ補正) 色のバランスを調節する(白バランス) ワンタッチで色のバランスを設定する 変化をつけてビデオをつなぐ(場面切替) 場面切替の映像効果 場面切替を設定する 映像に変化をつける(演出効果) 演出効果を設定する プログレッシブモード撮影	54 54 56 58 60 62 64 64 66 68 70 70 72 72 74

もくじ

	色々な再生	76
	再生音声を切り替える	76
	日時の表示	78
	タイムコード表示	80
	タイムコードと無記録部分	81
	再生ズーム、画面の移動	82
応 用 提	再生画面に演出効果を加える	83
	プログレッシブスロー再生のしかた	84
拆 作	編集する	86
16	タビングする	86
	デジタルダビングする	87
	音声を加える(アフレコ編集)	88
	映像を入れかえる(インサート編集)	90
	ビデオを自動で編集する(自動編集)	92
	より正確に自動編集する(シンクロ補正)	98
	設定を変える	100
	システム設定メニューについて	100
	システム設定メニューの設定方法	102
	日時設定メニューについて	104
	日時設定メニューの設定方法	105
	撮影機能の設定メニューについて	106
	撮影機能の設定方法	108
	アクセサリー関連	110
	アクセサリーキット(別売)	110
7	リモコン(別売)	112
その	故障かな?と思ったら	114
仍	日常のお手入れ	118
16	メニュー一覧	120
	メニューボタン表示	120
	選択ダイヤル表示	121
	使用上のご注意 ·······	122
	サービス窓口案内	126
	海外でお使いになるときは	128
	保証とアフターサービス	129
	主な仕様	130
	用語解説	132
	索引	134

5



安全のために必ずお守りください

絵記号について この取扱説明書と製品には、いろいろな絵記号が記載されています。 これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に 防止するための表示です。絵記号の意味をよく理解して本文をお読みください。

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または 重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示 しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または 重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う 可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定 される内容を示しています。





煙が出たり、へんな臭いがするときなどは、バッテリーをはず す、または電源プラグを抜く

- ・販売店に修理を依頼してください。
- ・そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
- ・お客様ご自身による修理は危険です。絶対におやめください。
- 落としたり、壊れたときなどは、バッテリーをはずす、または 電源プラグを抜く
- ・販売店に修理を依頼してください。
- ・そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- ・お客様ご自身による修理は危険です。絶対におやめください。

内部に水や異物が入ったときは、バッテリーをはずす、または 電源プラグを抜く

- ・販売店に修理を依頼してください。
- ・そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- ・お客様ご自身による修理は危険です。絶対におやめください。

電源コードが傷んだときは、電源プラグを抜く

- ・販売店に修理を依頼してください。
- ・芯線が露出していたり、断線したままで使用すると、火災や感電の原因になります。

持ち運ぶときには、液晶画面やファインダーを持たない

・液晶画面、またはファインダーを持って運ぶと、故障したり落として、けがの原因となります。

不安定な場所に置かない

- ・ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。
- ・落ちたり、倒れたりして、ムービーの故障やけがの原因となります。

指定の電源電圧以外で使用しない

・火災や感電の原因となります。

はじめに

₹,



電源コードを傷つけない

- ・火災や感電の原因となります。
- ・次のようなことをすると、傷つく原因となります。ご注意ください。
 加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものをのせる、
 熱器具に近づける

内部に物を入れない

- ・カセットの出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどを入れない でくだ くさい。
- ・火災や感電の原因となります。
- ・特にお子様にご注意ください。

内部の部品に触らない

- ・カセットの出し入れ口から見える部品に触らないでください。
- ・感電や故障の原因となります。

機器を接続するときは、電源を切る

・電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因となります。

分解や改造はしない

- ・火災や感電の原因となります。
- ・お客様ご自身による点検、整備、修理は危険です。絶対おやめください。
- ・内部の点検・整備・修理は販売店に依頼してください。

自動車などの運転中に使用しない

- ・運転をしながら、撮影、再生をすることは絶対におやめください。
- ・交通事故の原因になります。

レンズやファインダーを太陽や強い光源に向けない

・レンズやファインダーを太陽に向けたまま放置しておくと、集光により内部
 部品が破損して発熱し、火災や故障の原因となります。













▲警告

ぬらさない

- ・火災や感電の原因となります。
- ・風呂場では使用しないでください。
- ・雨天、降雪中、海岸、水辺で使用するときは、ご注意ください。
- ・水などの入った容器(花びん、植木鉢、コップ、化粧水、薬品など)は、こぼ れたりしますので、機器の近くに置かないでください。

雷が鳴り出したら、電源プラグにはふれない

・感電の原因となります。

電源プラグが不完全な接続状態で使用しない

- ・接触不良で発熱し、火災や感電の原因となります。
- ・最後までしっかりと接続してください。

電源プラグにほこりや金属物を付着させない

- ・ほこりや金属物を伝わって電気が流れ、ショートや絶縁不良で発熱し、火災 や感電の原因となります。
- ・ほこりや金属物が付着しているときは、電源プラグを抜き、取り除いてくだ さい。

上に乗らない

・倒れたり、こわれたりして、けがの原因になります。特に小さなお子様がい るご家庭ではご注意ください。



TH Chan Mi







電源コードはコードの部分を持って抜かない

・コードの部分を持って抜くと、コードが傷つき、火災や感電の原 因となることがあります。

∖注意

・プラグの部分を持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない ・感電の原因となることがあります。

次のような場所には置かない

- ・砂浜などの砂ぼこりのある所
- ・湿気やほこりの多い所
- ・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たる所
- ・熱器具の近くなど
- ・真夏の車内など高温になる所
- ・直射日光の強い所
- ・火災や感電の原因となることがあります。

上に重い物を置かない ・バランスがくずれて倒れたり落下して、けがの原因となることがあります。

カセットの出し入れ口に手を入れない

- ・手をはさまれてけがをする原因となります。
- ・特にお子様にご注意ください。

本体に衝撃を与えない

・けがをするおそれがあります。また、本機が故障する原因となります。











指定以外のアクセサリーを使わない

・性能や形状が異なると、火災や故障、感電の原因となることがあります。

・本機に指定されたものか確かめ、アクセサリーの取扱説明書もよくお読みください。

照明用ライトなどを使うときはライト部に顔、素手、髪の毛な どを近づけない

・高温のため、やけどや髪の毛が燃える原因となります。

本機やアクセサリーなどを布などでおおった状態で使用しない ・熱がこもって変形したり、火災の原因となることがあります。

コード類は正しく配置する

 ACアダプターの電源コードや接続用コードなどは、足にひっかけると製品の 落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。
 十分注意して接続、配置してください。

長期間使用しないときはバッテリーをはずす、または電源プラグ を抜く

・電源が「切」でも本機に電気が流れていますので、安全のためにお守りください。

別売の三脚を不安定な状態で使用しない

- ・足などの上に倒れる、けがをする原因となります。また、本機が故障する原 因となります。
- ・足などを引っかけないようにご注意ください。強風にもご注意ください。

移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

- ・接続したまま移動すると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることが したあります。
- ・カセットも取り出しておいてください。

はじめに



バッテリーやショルダーストラップは正しく取り付ける

・正しく取り付けられていないと、落下によりけがや故障の原因となることが

お手入れするときは、バッテリーをはずす、または電源プラグ 📀 を抜く

- ・電源が「切」でも機器に電源が流れていますので感電の原因となることがあ ります。
- 5年に一度は内部の点検を販売店に依頼する
- ・内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないで使用し続けると、火災
- ・湿気の多くなる梅雨期の前に点検すると、より効果的です。
- ・費用については、販売店にご相談ください。
- 強い電波や磁気の発生する所、または雷が近いときは使用しな い
- ・故障の原因となることがあります。
- ・テレビの上や近くでは使用しないでください。
- ACアダプターを使用しているときは、なるべくムービーから遠ざけてご使用 ください。

飛行機内で使うときは、航空会社の指示に従う ・本機が出す電磁波などにより、飛行機の計器に影響を与える原因となります。

AC**アダプター、バッテリーやボタン電池について**

▲危険

ACアダプターを指定の電源電圧以外で使用しない ・火災や感電の原因となります。

ACアダプターは指定以外のムービーやバッテリーには使わない

- ・性能や形状が異なると、火災や故障、感電の原因となることがあります。
- ・指定されたものか確かめ、ムービーやアクセサリーの取扱説明書もよくお読 みください。

ACアダプターを分解や改造はしない

- ・火災や感電の原因となります。
- ・お客様ご自身による点検・整備・修理は危険です。絶対におやめください。
- ・内部の点検・整備・修理は販売店に依頼してください。

バッテリーを充電するときは、指定のACアダプターを使う・性能や形状が異なると、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。

バッテリーは絶対に分解、加工(はんだ付けなど)加熱、火中 投入などをしない

液漏れ、発熱、破裂、発火し、火災やけがの原因となります。







ACアダプター、バッテリーやボタン電池について

⚠ 危険

高温の場所(60 以上)に置かない ・発熱、破裂、発火の原因となります。

バッテリーの端子部(⊕と⊖)に金属物(ネックレスやヘア ピンなど)を接触させない

・ショートして発熱し、火災やけがの原因となります。

・持ち運びの際にはビニール袋などに入れ、金属物と端子が接触しない ようにしてください。

ボタン電池の端子部(⊕と⊖)に金属物(ネックレスやヘア ピンなど)を接触させない

・液漏れ、発熱の原因となります。

・持ち運びの際にはビニール袋などに入れ、金属物と端子が接触しないようにしてください。

ボタン電池は絶対に分解、加工(はんだ付けなど) 充電、加熱、 火中投入などをしない

・液漏れ、破裂などの原因となります。









ACアダプター、バッテリーやボタン電池について



指定以外のボタン電池は使わない、また液漏れを起こしたバッ テリーやボタン電池を使わない

- 液漏れを起こしたボタン電池はショートによる発熱で、さわるとやけどをする原因となります。
- ・電池を入れる前に品番をよく確かめてください。
- ・電池の液が漏れたときは、電池取り付け部の液をよく拭き取ってから新しい
 電池を入れてください。
- ・電池の液が身体や衣服についたときには、水でよく洗い流してください。
 万一、目などに液が入った場合はきれいな水で洗った後、ただちに医師に相談してください。

ボタン電池は幼児の手の届かない所に置く ・万一、誤って飲み込んだときは、ただちに医師と相談してください。

濡れたバッテリーは使わない

・故障、感電、発熱、発火の原因となります。



ボタン電池を入れるときは、極性表示(プラス⊕ とマイナ ♪ ス⊖ の向き)に注意する

・機器の指示通りにボタン電池を入れてください。間違えると電池の破壊、液 漏れにより、火災やけが、周囲を汚す原因になることがあります。

通電中のACアダプターや充電中のバッテリーに長時間触れない ・温度が上がり、長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因 となることがあります。

主な特長

プログレッシブモード 撮影

プログレッシブモードで動 画を撮影すると、ブレのな い高画質の静止画像を連続 的に録画できます。また、 録画した静止画像をパソコ ンに取り込んで加工編集した り、インターネットのホーム ページに利用したり、プリン トアウトすることに向いてい ます。

*静止画像をパソコンに取り 込むには、HS-V7KIT(別売) が必要です。

13 35、72ページ



高画質記念写真

高画質の静止画を色々な モード(枠あり、枠なし、ピ ンナップ、ネガポジ反転) で撮影できます。

128 42ページ



DV入力/出力端子

DVケーブル(別売)でDV 端子を搭載するデジタルビ デオ機器などと接続するこ とで、画質・音声劣化のな いダビング編集や画像取り 込みができます。

IS 53、87ページ



オートフラッシュ内蔵 記念写真の撮影時にセンサ ーがまわりの明るさを感知 して、自動的にフラッシュ を発光します。暗い場所で も撮影が可能です。また、 赤目軽減モードを搭載して います。

L3 44ページ



赤目軽減

ハイスピード撮影 / プログ レッシブスロー再生

1秒間に120コマのスピー ドで高速度の撮影ができま す。ハイスピード撮影部分で は非常になめらかで奇麗な スロー再生ができます。ス ポーツのフォームや動きの 速い被写体の分析に便利で す。

▶ 74、84ページ



高画質200倍電子ズーム 記念写直やプログレッシブ モードでの動画を高画質で ギザギザの少ない滑らかな 画像で拡大します。

13 40ページ



3.8型液晶画面

大型液晶画面でモニターや 再生が見やすくなりました。



本文中の記号の見方



操作上の注意などが書かれて 「注意」います。



知っているとちょっと便利な 内容が書かれています。



参照ページや参照項目を示し ています。



雷源連動レンズカバー

液晶画面を開くまたはフ

ァインダーを引き出すだ

けで撮影スタンバイにな

デジタル演出効果 映像を加工してさまざまな 演出をほどこした録画や再 生ができます。 13 62. 68ページ

デジタル静止画出力端子 専用キット(別売)を使用 してWindows®パソコンへ 簡単に静止画像を取り込め ます。

12 52ページ

長時間対応バッテリー (別売) 大容量バッテリーで長時間 撮影ができます。

18ページ





機能や使用上の制限など、参考 になる内容が書かれています。

キーポイントやテクニックを まとめて説明しています。

パッテリーを充電する

バッテリーの充電には別売のVU-VL7KITに付属のACアダプター(AA-V68)が必要です。 2個のバッテリーを取り付け連続して充電することもできます。 リチウムバッテリーは追加充電することができます。













0	充電時間の目安 (室温10 ~35)	•	バッテリー(BN-V607)1個で 約90分、2個連続で約180分 バッテリー(BN-V615)1個で約180分、2個連続で約360分
	充電できない 充電しても撮影	→ →	ACアダプターにDCコードが接続されていると充電できません。 寿命です。新しいバッテリーに交換してください。
	時間が短い 撮影時間の目安	⇒	バッテリー(BN-V607)1個で約65分 バッテリー(BN-V615)1個で約130分

充電したパッテリーを取り付ける

バッテリー(別売)は出荷時は充電されていません。ACアダプターで充電してからお使い ください。



F,



充電済みバッテリーの向き を合わせる バッテリーの矢印が下向きにな るように合せてください。 バッテリーを取り付ける ①バッテリーをすこし押し付け るようにしながら②下にスライ ドさせます。 逆に入れると故障の原因になり ます。

バッテリーを取りはずす

ファインダーを上にあげバッテ リー取りはずしボタンを押した ままバッテリーを取りはずす。



準備

コンセントの電源でムービーを動かす

コンセントにつないで使う

室内で使うときは、ACアダプター(別売)を使ってコンセントから電源をとると便利です。 変換プラグを使用すると海外でもご利用できます。











バッテリーの充電中にDCコードをACアダプター に差し込むと、充電は中断されます。 AC アダプターが、温かくなることがあります。



充電済みバッテリーを取り付けていれば、電源を入れなくてもホルダーを開けることがで きます。

/バッテリーの入れかた 19

カヤットについて

123

準備

E B



カセットを取り出す

上の手順2で取り出す

グリップベルトの合わせかた

グリップベルトを手に合わせる

手の大きさに合わせて、グリップベルトを調節します。





グリップバンドを調節する 手を入れてズームスイッチとスタート/ ストップボタンを操作しやすいように調 節してください。



ショルダーストラップの付けかた

ショルダーストラップの取り付け

移動中落下したりしないようにしっかりと取り付けます。





す。

そさを調節する 調整用バックルに通っているショル ダーストラップを少しゆるめて、長 さを調節します。

もう一方についても同様 に2~③を繰り返す ショルダーストラップを引っぱり、 確実に取り付けられたか確認します。

画面の明るさを調節する

画面の明るさ調節

液晶画面やファインダーの明るさを調節してから、撮影や再生を行います。





「切」以外のモードを選びます。







選択ダイヤルを回す 画面の明るさを調節します。



画面明るさ - -----Ⅱ-

ファインダーの明るさ調節

上の手順 2 でファインダーを引き出す

ファインダーを調節する

ファインダーの調節

ファインダー内の表示が見やすくなるように調節します。

















ファインダー内の表示が 良く見えるように調節する



ファインダーの角度調節 ファインダーは映像が見やすいように約90° 動かすことができます。

準備

■3 は参照ページです。

各部のなまえとはたらき





準備

- 液晶画面開く -



- 底 面 -



液晶画面とファインダー表示



お知らせ表示

33

準備

テープ残量表示 (🖙 37ページ)



液晶画面とファインダー表示

(再生中の画面)



お知らせ表示

(お知らせ表示の画面)



表示	表示内容	参照
	バッテリーの残量を表示します。 残量大 残量なし 「■■■ → 「■■ → 「■■ バッテリーが少なくなると「■」が点滅します。 バッテリーがなくなると自動的に電源が切れます。	
	テープが入っていないときや、テープの誤消去防止用ツマミ が「SAVE」側にあるときに表示されます。	_
*	撮影中に、ヘッドにゴミが付いていると表示されます。	118
٢	つゆつきが発生したときに表示されます。ムービーは自動的に停 止します。	125
テープを入れて下さい!	テープが入っていないときに、電源を入れると約10秒間表示さ れます。	_
テープオワリ	録画や再生中に、テープが終わると表示されます。	_
日時を設定して下さい!	日時が設定されていないときに表示されます。	104
E 01 ~ 06	ムービーに生じたトラプルを判断するための表示です。 E01~06が表示されるとムービーは自動的に停止します。バッ テリーなどの電源を外してリセットボタンを押してください。数 分待ち、再び電源を入れてください。2、3度くり返しても表示 が消えないときは、お買い上げ販売店か、ビクターサービス窓口 にご相談ください。	117

準備

電源ダイヤルで撮影モードを選択

電源ダイヤルには、再生モードと4つの撮影モードがあります。



各モードの概要

撮影モード	モードの概要	参照ページ
切	電源が切れます。このときマニュアルフォーカスと 明るさ補正はオートになります。	54 56
▲ フルオートモード	ムービーの設定をなにも行わなくても、ビデオ撮影 がお楽しみいただけます。普通のスナップ撮影に最 適のモードです。	36
─── マニュアルモード	撮影方法を細かく設定することができます。 フルオートモードでの撮影では物足りなくなってき たときなどは、どんどんご活用ください。	106
5S 5秒撮りモード	自動的に5秒間だけ撮影を行うモードです。 旅先で5秒撮りモードに設定しておいて、ランダム に名所などを撮影していくなど、さまざまな用途で ご利用いただけます。 各種設定は、マニュアルモードと同じになります。 (フォーカス、明るさ補正はオート設定のままです。また、 選択ダイヤル設定でのメニューは使用できません。)	41
PS プログレッシブモード	高画質で動画(ブレの少ない連続静止画)を撮るモー ドです。録画した画像をあとでパソコンに取り込ん だり、プリンターでプリントアウトする目的のときは、 このモードをおすすめします。	35

プログレッシブモードの選択

記念写真を撮ったり、高解像度で動画を撮影するときに選択します。プログレッシブ動画 は、1秒間に30コマの高画質静止画を記録していきます。あとで再生一時停止して、お好 みの一枚をプリントアウトしたり、パソコンにキャプチャーしたいときは、このモードで 記録すると高画質な静止画が得られます。



	プログレッシブモード	モードの概要	参照ページ
記念写真ダイヤルで選ぶ	□ 枠なしモード	記念写真ボタンを押すと、カシャッと音がして白ワ クの付かない静止画像を記録することができます。	43
	□ 枠ありモード	白ワクの付いた静止画像を記録することができます。	43
	🔲 ピンナップモード	白ワクに黒い影を付けて立体的に浮き上がらせたよ うにワクを付けて静止画を記録することができます。	43
	🚺 ネガポジ反転モード	白い部分と黒い部分を反転してネガフィルムのよう に見せて静止画を記録することができます。	43
電源ダイヤルで選ぶ	PSプログレッシブモード	スタート/ストップボタンを押すと高解像度で録画さ れます。録画した画像をパソコンで加工したりプリ ンターに出力したいときなどにご利用いただけます。 ただし、再生するとややぎこちない動きになります。	72



4分割(田)と9分割モード(田)はプログレッシブモードではなく通常モードで記録されます。(瓜3~43ページ)

簡単な撮影のしかた

撮影する

ピントや露出合わせも自動(フルオートモード)で、簡単に撮影できます。





再度押すと録画一時停止になります。





36


・連続撮影時間の目安

バッテリー	ファインダー 使用時	液晶画面使用時
BN-V607	約65分	約50分
BN-V615	約130分	約100分
BN-V856	約7時間30分	約6時間

連続撮影時間は、ズームを使ったり、撮 影一時停止を繰り返すなどで短くなりま す。バッテリーは撮影予定時間の約3倍 ぶんご用意されることをおすすめします。 連続して撮影するにはBN-V856をおす すめします。

- 液晶画面で撮影するには
 ファインダーを押し込み、液晶画面を開いてください。
- 5分以上撮影を一時停止したときは ムービーの節電とテープ保護のため自動 的に電源が切れます。再び撮影したいと きは、ファインダーを一度入れ、再び引 き出してください。液晶画面をお使いの ときは、液晶画面を一度閉じ、再び開い てください。
- マニュアルモードで撮影するには
 手順1で電源ダイヤルを M に合わせま
 す。その他の操作方法はフルオートモード
 と同じです。
- 撮影中の音声をモニターしたいときは ムービーのスピーカーからは撮影中の音 声は出ません。音声を聞きながら撮影し たいときは、別売のヘッドホンをヘッド ホン端子(AV出力端子)につないで聞 いてください。このとき音量は再生時に 調節したままとなります。

・テープの残量を確認するには

78

31

/ 音量調節

/内蔵時計用電池の充電 124/

48

日時表示

プ残量表示

- 撮影中は、画面に自動的にテープの残量が 表示されます。テ - プ残量は目安としてお 使いください。使用するテープによっては 正しく表示されない場合があります。80 分テープの巻き始めでは正しいテープ残 量表示をするまでに多少時間がかかった りする場合があります。テープの残量が残 り2分になると時間表示が点滅し始め、 テープが終わると「テープオワリ」と表示 されます。液晶画面の表示を消している ときは、テープ残量が2分になると自動 的にテープの残量が表示されます。 アニメ撮影時(LS 100ページ) は残量
- は表示されません。 ・日時を確認するには 「日時表示」を「入」に設定します。日 時がズレているときなどは、日時を合わ せてください。また、内蔵の時計用電池 が放電している場合、日時の登録が消え てしまいます。内蔵の時計用電池を充電 してから、日時を合わせなおしてくださ い。(『37104ページ)
- ・画面のメッセージを消したいときは 画面表示入/切ボタン(メニューボタン)
 を約1秒以上押します。ただし、
 「▶▶▶」などのテープ走行表示、トラブル発生時の警告表示は消せません。
- ・ 屋外で撮影するときは
 光の反射などで液晶画面が見づらいとき
 は、ファインダーをのぞいて撮影することをおすすめします。
- バッテリー残量表示が()になったときは バッテリーが少なくなっています。バッ テリーがなくなると自動的に電源が切れ ます。(いる 33ページ)
 電源が切れる前にバッテリーを交換して ください。

基本操

作

撮影の基本

上手にとる姿勢

安定した画面を撮るためのコツは、画面の中の人が動いてもムービーを動かさないことで す。ふらつかず、安定した姿勢で撮影します。



撮影の基本操作

ムービーを動かさない



安定した映像で撮影するためには、ムー ビーを固定して撮ります。 左右に動かすとき(パンニング)は、水

左右に動かりとざ(ハノーノク)は、水 平にゆっくり動かします。撮りはじめと と撮り終りは、ピタッと止めます。

カメラリハーサルを行う



電源ダイヤルを、 (A)、 (M)、(5S)、 PS にすれば、テープを入れなくてもムービー で撮っている映像を見ることができます。 この状態で映像/音声コードをつなげば外 部映像機器に出力することができます。 (接続のしかたは)(3) 50ページ)

いろいろなアングルで撮影する



液晶画面は上に180°、下に90 回転しま す。液晶画面を被写体に見せながらの撮 影や、液晶画面にご自分を映し、映り具 合を見ながら撮影することもできます (対面撮影)。液晶画面を開いて180°回 転させ前に向けてください。レンズをご 自分に向けて撮影すればビデオ日記など をお撮りになりたいときにご利用いただ けます。

(Term)

対面撮影中の液晶画面には、鏡に映ったような映像が出ま す。また、ファインダーや液晶画面上の表示は、「▶▶▶」 などのテープ走行表示と、ムービーにトラブルが生じたと きの警告表示しか出ません。



ズーム撮影

撮影中に被写体にズームすることができます。被写体が遠いところにいるときや、画面に 変化を付けたいときなどにご利用いただけます。



ズームスイッチを左右に動かす

少し動かすとゆっくりズームし、いっぱいまで動かすと早くズームします。



フルオートモードで マニュアルモードで 10倍以上のズーム (デジタルズーム) 接写したいとき (マクロ撮影)

フルオートモードでのズーム ➡ 40倍までズーム可能

マニュアルモードでのズーム ➡ 最大200倍までズーム可能

→ 10倍までの映像に比べて多少映像品質が劣化します。 (デジタル処理をするため)

 ♥側にいっぱいまで押すとレンズから約1.5cmまで被 写体に近づいて撮影可能
 T側のときは、約1m、(テレマクロ"入"のときは約 60cm)(ピントが合わない距離では、▲、▲、▼、▲が 点滅して自動的にズームがW側になります。)

➡ 映像をデジタル処理する機能(ゴースト、オーバーラッ プ、ハイスピード撮影など)との併用はできません。

10倍以上のズームが使用 できない

5**秒撮りする**

5**秒撮り**

スタート/ストップボタンを押して5秒間だけ映像を撮影することができます。 旅先で風 景や名所の記録を5秒間ずつ映像と音声で残したいときなどにも便利です。



ません。

基本操作

ン」を「アニメ」(103~100ページ)にしているときはでき

記念写真を撮る

記念写真撮影

ビデオの中に写真のような映像を挿入することができます。被写体の表情などをワンポイントで記録したいときなどに効果的です。















記念写真モードについて

記念写直ダイヤルを回して、6種類のモードから一つを選択します。 各モードに切り替えると次のように記録されます。



日 4分割モード



田 9分割モード

▲ ネガポジ反転モード



記念写真ボタンを押す

白枠付の高解像度の静止画像が約5秒間記録されます。 高画質で撮影されるのは、「枠なし」「枠あり」「ピンナップ」「ネガポジ反転」です。 画面上に
ケが表示されているときはフラッシュが発光します。

撮影中に記念写真を撮影したときは 静止画像が約5秒間記録され通常の撮影に戻ります。 撮影一時停止状態で記念写真を撮影したときは

静止画像を約5秒間記録した後、撮影一時停止状態に 戻ります。

演出効果(シャッター、夜景を除く)が設定されてい るときは、4分割、9分割モードで撮影できません。 PSモードでは、4分割、9分割モードで撮影できま

せん。 高感度、映画効果、ストロボモードでは、4分割、9 分割、ネガポジ反転モードで撮影できません。

感度アップが「オート」に設定されているとき暗い 所では、4分割、9分割、ネガポジ反転モードで撮影 できません。

記念写真ボタンを押し続けたときは

静止画像を約0.7秒ごとに連写します。

AV出力 / ヘッドホン端子にコードが接続されているときは 「カシャッ」音は出ません。ただし、テープには記録 されます。

再生中も記念写直モードを使えます

「カシャッ」音は出ません。「ネガポジ反転」はでき ません。

フラッシュが発光するときは

撮影一時停止状態で記念写真ボタンを押したとき(画 面に / が表示されているとき) 自動的に発光します。連 写のときは最初の画像だけ発光します。(■3 44ページ) フラッシュが光ったとき人の赤目を軽減したいときは (🖙 44ページ)

フラッシュ撮影のしかた

フラッシュの設定

ここでは、フラッシュを「入」に合わせる設定方法を説明します。



フラッシュのモードは3つあります。

- オート:暗いと自動的にフラッシュを発光します。
- :フラッシュを強制的に発光させるときに選択します。 λ
- 切 : 暗い所でもフラッシュを発光させたくないときに選択します。 シャッタースピードが遅くなりますのでぶれ防止に三脚を使用してください。



ください。







0-

人の目が赤くなってしまうのをおさえ るには

画面に f が表示されているときに 赤目軽減ボタンを押す

赤目軽減ボタン



画面に **③** マークが点灯します。人物を撮影 するときにおすすめします。

記念写真ボタンを押すと、フラッシュが2度発 光します。1度目は赤目を軽減するための発光 です。2度目の発光で実際に映像が記録されま す。

画面に 1 が表示されていないときは、(1374 ページ)を参照して設定ください。





撮影一時停止状態で記念写真を撮影したとき (画面に **f**が表示されているとき)フラッ シュが発光します。

フルオートモードでのフラッシュは

「フラッシュ」を「入」、「切」に設定して いても、自動的に「オート」になります。 フラッシュが「オート」の状態で撮影した画面は 暗いところでの記念写真撮影では、ムービー は自動的にフラッシュを発光して実際より も明るい映像を記録しますが、フラッシュ の光で映像が多少白っぽくなることがあり ます。これをおさえるため、フラッシュ 光時に、ムービーは自動的に画面を暗くし て撮影します。フラッシュの光が届かない 距離(約2m以上)の被写体を撮影する時 は、暗くならないように「フラッシュ」を 「切」にしてください。

フラッシュの充電中は

画面の ダ が点滅します。このとき、画面に ノイズが出ても故障ではありません。また、 記録もされません。充電に10秒ほどかか る場合があります。

「4分割」、「9分割」、「ネガポジ反転」で はフラッシュは発光しません。

暗いところでもフラッシュが発光しない

動画の撮影中やフラッシュのモードを「オート」にしていても「感度アップ」((3) 106 ページ)が「切」になっていたり演出効果 で「夜景」((3) 68ページ)を選んでいる ときは発光しません。またシャッターが 「1/500」になっているときも発光しません。

フラッシュの明るさ設定

ムービーは被写体に合わせて自動的にフラッシュの明るさを調整して発光します。記念写 真撮影したものが明るすぎたときや、暗すぎたときに手動で調節してみてください。





















ムービーだけで再生する

ムービーの液晶画面で再生できます。撮ったその場で映像を確認したいときなどにご利用 ください。





















ファインダーで見るには



音量調節するには



色々な再生

こうして見たい	このボタンを押	1]	ふつうの	再生に戻す
・画面を見ながら早送り	再生中に	1度ポン と押す		再生ボタンを押す
(早送り再生)9倍速		押し 続ける		指を離す
・画面を見ながら巻戻し	再生中に	1度ポン と押す		再生ボタンを押す
(巻戻し再生)9倍速		押し 続ける		指を離す
・画面を一時停止させて 見たい (静止画再生)	再生中に Ⅲ/ ▶		II / >	再生ボタンを押す
・スローで再生したい (スロー再生)	静止画再生中に(リモコ	ンで操作) らか一方 す		ムービーまたは) リモコンの再生 ボタンを押す 生を約2分、または
		-	逆転スロー再自動的に通常	生を約1分続けると 再生に戻ります。
・コマ送りで再生したい (コマ送り再生)	静止画再生中に(リモコ	ンで操作) マ送り		ムービーまたは)リモコンの再生 ボタンを押す

静止画再生を約3分以上続けると自動的に停止します。

高速再生、スロー再生中は多少モザイクのかかったような映像になります。また、音声は出ません。 スローボタンを押すと数秒間静止画になり、その後青い静止画(ブルーバック)が数秒間 表示されるときがあります。故障ではありません。

コピーガードが付いているテープは再生できません。画面はブルーバック(青い画面)に なります。

停止状態を5分以上続けると電源が自動的に切れます。ただし、電源ダイヤル再生モ - ド時、ACアダプターからの電源供給時は、電源が切れません。

静止画にするために 🎟 (またはリモコンの 🕏)を押しても映像が静止するまでに多少時 間がかかることがあります。この間にリモコンの 🐨を押すと、スロ - 再生になります。



テレビまたはビデオデッキにつないで再生する

みんな揃ってビデオを楽しみたいときなど、ムービーをご家庭のテレビやビデオにつない で再生することができます。S映像端子付きのテレビまたはビデオデッキと本機をS映像 コードを使ってつなぐと、より高画質の映像をお楽しみいただけます。













電源は必ず接続後に入れてください。電源を入れたまま接 続を行うと、機器の故障の原因になります。



テレビのチャンネルやビデオデッキの入力モードを

設定する

ムービーをテレビに接続したとき

テレビの入力モードをムービーを接続した端子に切り替えます。

(例えば「ビデオ1、ビデオ2、ムービー」など)。

ムービーをビデオデッキに接続したとき

テレビをビデオを見るチャンネルに合わせ、ビデオデッキの入力モードを外部 入力に設定します。

急に大きな音が出たりしないように、テレビの音量は最小にしておいてください。





ご使用になるテレビやビデオデッキによって、入力モードの 設定方法は異なります。詳しくはテレビやビデオデッキの取 扱説明書を参照してください。 テレビから「ピー」「ウワーン」というノイズ音が出るとき は、テレビからムービーのマイクを離すかテレビの音量を 下げてください。



再生時のメッセージ表示を消す ・日時の消去(『☞ 78ページ) ・タイムコードの消去(『☞ 80ページ) 再生映像をズームしたい(『☞ 82ページ) 再生映像に変化を付けたい(『☞ 83ページ)

ムービーだけで再生したい(123748ページ)

パソコンにつなぐ

本機にHS-V7KIT(別売)を使用すると静止画像をパソコンに取り込むことができます。 またDV端子付キャプチャーボード(GV-DV1000:別売)を搭載したパソコンにも静止 画像を取り込むことができます。



日時情報などは、パソコンに取り込むことができません。 GV-DV1000を使用するときは GV-DV1000に付属のDVケーブルをご使用ください。 HS-V7KIT / パソコンのDV端子付キャプチャーボード (GV-DV1000)の取扱説明書もご覧ください。

DV端子付ビデオ機器との接続

デジタルプリンターGV-DT3(別売)を使用するとダイレクトプリントやキャプチャー画像をパソコンに送ることができます。またDV端子付ビデオ機器に画像データーをデジタルダビング(画質や音質の劣化がほとんどありません)ができます。





デジタルダビングするときは本機と接続できるのは、1台だけです。 接続する機器(DV端子付ビデオ機器、デジタルプリンター、

パソコン)などの取扱説明書もご覧ください。

基本操作



ピントを手で合わせる(マニュアルフォーカス)

オートフォーカスでは、約1.5センチ(L3 40ページ)から無限遠まで自動的にピント が合います。しかし、ピントが合いにくいときや被写体が画面中央にないときは(フルオ ートモードでは画面中央にピントが合います)、手動でピントを合わせることができます。 「フォーカス」はお買い上げになった状態では「オート」に設定されています。

















•	フォーカス 明るさ補正 白バランス 場面切替	オート オ+ト オート 切
	演出効果	切
	フラッシュ明るさ	± 0
	設定終了	







します。













ピントをオートフォーカスにするには ・手順4で「オート」を選択する。 ・電源ダイヤルを A に合わせてもオートフォーカスに切り替 えることができます。再び電源ダイヤルを M に戻してもオー トフォーカスのままです。

こんなときに手動でピントを合わせます

- ・平らな壁や青空など、コントラスト(明暗差)のほとんど ない被写体を撮るとき
 - ・金網などの障害物が被写体との間にあるとき
 - ・細かい模様や同じ模様が規則正しく並んでいる被写体を撮 るとき
 - ・蛍光灯などのちらつきのある光源の下で撮影するとき

明るさを手で調節する(明るさ補正)

フルオートモードでは、ムービーは映像の明るさを自動調整して撮影します。しかし背景 が明るすぎて被写体が暗くなるときや背景に比べて被写体が明るすぎるときなどは、手動 で明るさを調節すると便利です。「明るさ補正」はお買い上げになった状態では「オート」 に設定されています。

















選択ダイヤルで「マニュアル」
 に合わせる
 上下に回して合わせます。













選択ダイヤルを押す 明るさの補正が固定され「明るさ」の 表示は「マニュアル」に変わります。 固定した明るさを合わせ直したいと きは、手順①からくり返します。





応用操作

色のバランスを調節する(白バランス)

フルオートモードでは、ムービーは撮影する色のバランスを自動で調整します。しかし、 特定の条件で撮影を行うときなどはマニュアルモードで色のバランスを調節すると便利で す。手動で色のバランスを調節すると、設定した色のバランスで撮影することができます。 「白バランス」はお買い上げになった状態では「オート」に設定されています。















「ワンタッチ設定 60 /



・オート …………………… 自動的に色のバランスを調節します。フルオートモードでは「オート」に設定されています。

- ・ ▲ ワンタッチ …… あらかじめ被写体に合わせて設定しておいた色のバランス で撮影したいときに選択します。(『3 60ページ)





選択ダイヤルを押す

応用操作

●のバランス調節を自動調節に戻すには
 ・手順4で「オート」を選択する。
 ・電源ダイヤルを △ に合わせても自動調節に切り替えることができます。

ワンタッチで色のバランスを設定する

被写体に合った色のバランスを「ワンタッチ」に設定しておく方法を説明します。













選択ダイヤルを、「▲」が点滅 するまで押し続ける 「▲」の点滅が止まったところの 色のバランスが、ワンタッチに記憶 されます。



選択ダイヤルを押す 画面上の「ワンタッチ」が「▲」 だけになり「白バランス」が「マニュ アル」になります。





設定した色のバランスは 「ワンタッチ」に別の色のバランスを設定するまで記憶さ 応用操作



れています.

室内で撮影するときは 外光、蛍光灯、ロウソクの光など、いろいろな光源が被写 体にあたります。光によって色温度(■313ページ)が 異なるため、自然な色合いで撮影したいときは色のバラン スを調節してください。 色紙を使って色のバランスを調節するときは 手順1で色紙を置いて色のバランスを調節するととは 手順1で色紙を置いて色のバランスを調節すると、白い紙 を置いて調節したときとはちょっと変わった色合いの撮影 がお楽しみいただけます。 例) 赤い紙で調節した場合 : 青緑がかった色で撮影されます。 青い紙で調節した場合 : 青紫がかった色で撮影されます。

変化をつけて映像をつなぐ(場面切替)

ここでは場面と場面の間に変化を付けて映像をつなぐ方法を説明します。場面切替は次の メニューから利用することができます。

分類	メニューアイコン	効 果
白・黒画面で 切替	白 フェーダー:白	白い画面でフェードイン、フェードアウトし ます。
	【黒】フェーダー:黒	黒い画面でフェードイン、フェードアウトし ます。
	<u>ーー</u> フェーダー:白黒	白黒画面からカラー画面にフェードインし、 カラー画面から白黒画面にフェードアウトし ます。
	▶ ワイプ:コーナー	黒い画面の右上から左下へ映像が徐々にワイ プインし、左下から右上へワイプアウトしま す。
	ロ ワイプ : ウィンドウ	黒い画面の中心から映像が徐々にワイプイン し、画面の中心へワイプアウトします。
	◀ ワイプ : スライド	黒い画面の右から左へ映像が徐々にワイプイ ンし、左から右へワイプアウトします。
	● ワイプ:ドア	黒い画面の中央から映像が左右にドアを開け ていくように徐々にワイプインし、閉めてい くようにワイプアウトします。
	▲ ワイプ:スクロール	黒い画面から映像が下から上へ徐々にワイプ インし、上から下へワイプアウトします。
	▲▼ ワイプ:シャッター	黒い画面の中央から映像が上下に徐々にワイ プインし、上下から中央にワイプアウトしま す。

分類	メニューアイコン	効 果
最後の映像 (静止画) で切替	ゆ P オーバーラップ	最後に撮った映像から次の撮影の映像が徐々 に浮かび上がっていくように場面を切り替え ます(オーバーラップ)。
	▶P ワイプ : コーナー	最後に撮った映像の右上から左下へ徐々にワ イプインします。
	■ P ワイプ:ウィンドウ	次の撮影の映像が、最後に撮った映像の中心 から徐々にワイプインします。
	 P ワイプ:スライド 	次の撮影の映像が、最後に撮った映像の右か ら左に徐々にワイプインします。
	● P ワイプ:ドア	次の撮影の映像が、最後に撮った映像の中央 から左右にドアを開けていくように徐々にワ イプインします。
	▲ P ワイプ:スクロール	次の撮影の映像が、最後に撮った映像の下か ら上に徐々にワイプインします。
	▲ P ワイプ:シャッター	次の撮影の映像が、最後に撮った映像の中央 から上下に徐々にワイプインします。
ランダムに 切替	?R =>>ダム	「白・黒画面で切替」メニューの中から使用 するメニューをムービーがランダムに選び、 場面を切り替えていきます。
-	切	「場面切替」を使用しないときに 選択します。



アイコンが点滅している時は、その機能は動作しません。 (『3~67,115ページ)

設定方法は66ページからです。

場面切替の映像効果

実際に「画面切替」をご利用になる前に、各メニューではどのように映像がつながるのか をイラストを使って説明します。

「白・黒画面で切替」メニューを使ったときの効果

1)フェーダー効果
 ビデオの撮り始めと撮り終わりをフェードイン、フェードアウトでつなぎます。「フェーダー:白」「フェーダー:黒」「フェーダー:白
 黒」メニューがご利用いただけます。



2) ワイプ効果

ビデオの撮り始めと撮り終わりをワイプイン、 ワイプアウトでつなぎます。

「ワイプ:コーナー」「ワイプ:ウィンドウ」「ワ イプ:スライド」「ワイプ:ドア」「ワイプ:スク ロール」「ワイプ:シャッター」メニューがご利 用いたけます。



「ランダムに切替」メニューを使ったときの効果

「白・黒画面で切替」メニューの中から使用するメニューをムービーがランダムに選び、 画面を切り替えていきます。



「最後の映像(静止画)で切替」メニューを使ったときの効果



 2)アイコンにPの付いているワイプ効果 ビデオの撮り始めをワイプインでつなぎます。
 「ワイプ:コーナー」「ワイプ:ウィンドウ」
 「ワイプ:スライド」「ワイプ:ドア」「ワイ プ:スクロール」「ワイプ:シャッター」がご利用いただけます。



場面切替を設定する

撮影中に、場面と場面のつなぎに変化をつけたいときにお使いください。



















••





もう一度スタート/ストップボタン を押すと選択したメニューでビデオ を撮り終えます。画面に「ストップ」 と表示されます。



手振れ補正が「入」のときは

アイコンに「P」の付いている場面切替はできません。 手振れ補正を「切」にしてください。(CS 106ページ) 電源を切ってしまったときは 「最後の映像で切替」(アイコンにPの付いている切替)を設定したとき、 電源が切れると、ムービーに記憶されている最後の映像が消えてしまいま す。このとき、画面切替設定アイコンが点滅しますので、もう一度通常の 撮影をしてから場面切替を行ってください。撮影一時停止を5分以上続け

ても電源が切れますので、注意してください。 場面切替設定をやめたいときは

「場面切替を設定する」の手順4で「切」を選択します。

場面切替設定と演出効果設定(■3 62、68ページ)を一緒に使うと

さらに効果的なビデオ撮影をお楽しみいただけます。ただし、演出効果設 定と一緒に使えないメニューがあります。

場面切替設定アイコンが点滅して、使えない機能であることをお知らせします。



映像に変化をつける(演出効果)

ここでは、映像そのものに変化をつけてビデオを撮る方法を説明します。被写体を何重に も重ねて撮影したり、暗い場所の被写体を明るく撮ることなどができます。演出効果は全 部で12種類のメニューをご利用いただけます。

メニューアイコン	
1/60 シャッター1/60	シャッタースピードを1/60に固定します。テレビ画面など を撮影するときに出る黒い帯は細くなります。
1/100 シャッター1/100	シャッタースピードを1/100に固定します。蛍光灯や水銀 灯の光で撮影するときに出るちらつきは少なくなります。
1/250 シャッター1/250	シャッタースピードを1/250に固定します。動きの早いも のを1コマ1コマ鮮明に撮ることができます。シャッタースピー ドが早くなればなるほど画面が暗くなるので、できるだけ明 るい場所で撮影してください。
1/500 シャッター1/500	シャッタースピードを1/500に固定します。動きの早いも のを1コマ1コマ鮮明に撮ることができます。シャッタースピー ドが早くなればなるほど画面が暗くなるので、できるだけ明 るい場所で撮影してください。
★ 夜景	夜景などを撮るとき、映像がザラザラせず、自然な感じで記 録することができます。「白バランス」は ★ になりますが、 お好みの設定に変えることができます。 ピントは、10m~無限遠の間では自動的に合います。10m 以内の間では手動で合わせてください。

メニューアイコン	効果
セピア	古い写真のようなセピア色で映像を記録します。「ワイド効果」 の「ワイド」や「シネマ」(┖奓106ページ)と合わせて使 うと、古い白黒映画のような雰囲気をお楽しみいただけます。
B/W プラック/ホワイト	映像を白黒で記録します。「ワイド効果」の「ワイド」や「シ ネマ」と合わせて使うと、白黒映画のような雰囲気をお楽し みいただけます。
▶ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	早いコマ落とし効果を付けて映像を記録します。
ストロボ	コマ落としの効果で、連続写真のように記録します。
☆ 1 高感度 4倍 ☆ 2 高感度 10倍	暗い場所の映りにくい被写体を、通常よりも約4倍(高感度1)、 約10倍(高感度2)明るく浮かび上がらせて撮影することが できます(シャッター速度:高感度1は1/15秒、高感度2は 1/6秒)。
1 -2+	被写体が何重にもなって撮影されます。幻想的な雰囲気を出 したいときなどに効果的です。
切	「演出効果」を使用しないときに選択します。



アイコンが点滅している時は、その機能は動作しません。 (『3771,115ページ)

設定方法は70ページからです。

演出効果を設定する

演出効果選択メニューの中から、お好みの効果を1つえらんでお使いになれます。









設定終了



演出効果設定と場面切替設定を一緒に使うと さらに効果的なビデオ撮影をお楽しみいただけます。ただし、場面切替設定と一緒に使え ないメニューがあります。演出効果設定アイコンが点滅して、使えない機能であることを お知らせします。



A	スタート/ストップボタンを
U	押す
	選択したメニューでビデオを撮り始
	めます

もう一度スタート/ストップボタン を押すと選択したメニューでビデオ を撮り終えます。画面に「ストップ」 と表示されます。



(FEIII)

手ぶれ補正が「入」のときは 演出効果のゴーストはできません。 手振れ補正を「切」にしてください。(■37106ページ) 演出効果設定をやめたいときは 手順4で「切」を選択します。 シャッターメニューを使うときは シャッタースピードが速くなればなるほど画面が暗くなります (1/60、1/100、1/250、1/500の順で暗くなります)。できる だけ明るい場所で撮影してください。 高感度メニューを使うときは 暗いところでのみお使いください。撮影した映像はコマ落としのよう になります。手動フォーカス表示が出て点滅したときは、ピントを手 動で合わせ、三脚などで固定してください。 ゴーストを設定しているときは デジタルズーム(■3740ページ)はご利用いただけません。

プログレッシブモード撮影

動画の撮影

プログレッシブモードで動画撮影をすると、ブレのない高画質の静止画像を連続で撮影で きます。高解像度の静止画像をパソコンで加工したりやプリンターでの出力に向いています。












	PS表示	
マニュアル		7⊩35分
		PS 録画







再生するとややぎごちない動きになります。 「P」付場面切替は(CP3763ページ)できません。 演出効果(CP3768ページ)は映画、ストロボ、高感度、ゴースト、 はできません。

動きの速いものを撮る

ハイスピード撮影モードで動画撮影をすると、ブレのない滑らかな画像でスロー再生できます。1秒間に120コマのスピード記録してゆきます。ゴルフのスイングなど動きの速い ものを撮るのに最適です。



画面表示



スタート/ストップボタンを

再度高速撮影ボタンを押すとハイス ピード撮影モードを解除できます。

録画一時停止します。







押す

ハイスピード撮影中は、ビューファインダー及び液晶モニターの画面が、上側半分になります。また、モニター出力(S映像出力、AV出力、DV出力)は、上下2分割の画像になります。
ハイスピード撮影部分の再生画像は、タテ方向が約1/2サイズになります。GR-DVL7以外のビデオカメラやビデオデッキで再生すると、上下2分割の画像になります。
蛍光灯下の撮影では、画面にちらつきが出る場合があります。
ハイスピード撮影したテーブは、GR-DVL7同士でのみDVダビング可能です。
ハイスピード撮影中、場面切替、(白、黒、白黒を除く)演出効果(夜景、シャッター、セピア、ブラック/ホワイトを除く)、手ぶれ補正、記念写真撮影、デジタルズームはできません。
ハイスピード撮影中、ズームを使うと、映像が多少ゆれることがあります。
JLIPビデオプロデューサーHS-V5KIT(別売)で編集時、ハイスピード撮影記録部分は演出効果、場面切替は正しく働きません。
演出効果では、映画効果、ストロボ、ゴーストは使用できません。
場面切替では、白、黒、白黒、以外は使用できません。



ハイスピード撮影中の画像について
 ファインダー及び液晶画面では、
 上半分:撮影中の画像を表示
 下半分:黒画面に「HIGH SPEED」が
 表示されます。



ファインダー及び液晶画面

モニター出力(S2映像出力端子、DV出力端子、 AV出力端子)では

上半分:撮影中の画像を表示 下半分:撮影中の画像を表示



モニター出力画面

再生音声を切り替える(48kHz音声切替/32kHz音声切替)

DV方式には48kHzと32kHzの2つの音声モードがあり、撮影時に指定することができま す。ここでは、その音声を再生する方法を説明します。32kHzで撮影されたテープは、 アフレコ編集(123788ページ)した後の音声を、撮影時の音声のみ、アフレコ音声のみ、 撮影時の音声とアフレコ音声同時の3通りから選択して再生することができます。48kHz で撮影されたテープは、録音したままの音声を高音質のステレオ音声で再生します。 「48kHz音声切替」と「32kHz音声切替」メニューは、お買い上げになった状態ではそれ ぞれ「フル音声」と「音声1」に設定されています。

















お好みの項目を選択します。



メニュー名	項目	出力される音声
48kHz	フル音声	撮影時の音声がステレオ音声で再生されます。
	音声1	左(L)の音声が再生されます。
	音声2	右(R)の音声が再生されます。
32kHz	フル音声	撮影時の音声とアフレコ音声が同時にステレ オ音声で再生されます。
	音声1	撮影時の音声がステレオ音声で再生されます。
	音声2	アフレコ音声がステレオ音声で再生されます。



選択ダイヤルを押す

「音声2」の点滅が消え、選択が確 定します。カーソルは自動的「メニ ュー終了」に移動します。



選択ダイヤルを押す メニューを終了し、通常の画面に戻 ります。画面に選択した音声の表示

がでます。



リモコンで再生時の音声を切り替えるときは メニュー選択画面を表示しなくても、「音声切替ボタン」を 押すたびに「フル音声 音声1 音声2 フル音声 …」の 順に音声が切り替わります。 再生中の音声モードを確認するには ムービーは、ビデオの音声モードを自動判別して再生しま す。ビデオを再生すると、画面の左上端に再生中の音声モー ドが表示されます(早送り/巻戻し再生中は自動判別できま せんし

77

日時の表示

ビデオを撮影すると、撮影した日時が自動的にビデオに記録されます。ここでは、ビデオ を再生するときに撮影した日時を表示させる方法を説明します。「日時表示」メニューは お買い上げ時には「入」に設定されています。表示を出すときは「入」、消すときは「切」 にします。



例)日時表示を「切」に合わせる



タイムコード メニュー終了













表示が出ないときは 画面表示 入/切ボタン([▲]3⁻ 28ページ)を約1秒以上押し ます。

タイムコードの表示

ビデオを撮影すると、タイムコード(ビデオ撮影開始からの「分:秒:フレーム」)が自動的 にビデオに記録されます。タイムコードはビデオを編集するときなどに使用します。 ここでは、ビデオを再生するときにタイムコードを表示させる方法を説明します。「タイム コード」メニューはお買い上げ時には「切」に設定されています。



タイムコードと無記録部分

タイムコードとは

撮影中、ムービーはテープの1コマ1コマにタイムコードと呼ばれる数字を記録していき ます。タイムコードはテープの再生や編集の際に、映像の位置を確かめる目安になります。 自動編集(『33794ページ)などはタイムコードを利用して行います。





早送り、巻き戻し時のタイムコード表示は、ムービーがテー プの位置を確認するため、タイムコードが数秒間前後する ことがあります。

テープの途中に無記録部分があると誤動作の原因となります

テープに何も記録されていない部分を無記録部分と言います。同じテープの中の何も記録 されていない部分から撮影を開始すると、タイムコードは「00:00:00」(分:秒:フレーム) から新たにタイムコードを記録していきます。1本のテープの中に複数の同一タイムコー ドが記録されるため、自動編集などの誤動作の原因になります。

次のような場合は一度再生して、場面の終わりを確かめてから撮影してください。

撮影後に確認のため再生してみたテープで引き続き撮影するとき

- 撮影の途中で電源やバッテリーが切れたとき
- 使い切っていないテープをムービーから出し入れして撮影するとき
- 途中まで撮影したテープを使って撮影するとき
- テープの途中にある無記録部分に撮影したいとき

撮影後にテープのテープカバーを開閉した後で撮影するとき



再生ズーム、画面の移動

別売アクセサリーキットのリモコン(LST)112ページ)を使うと、ムービーでビデオを再生 しているときに、画面をズームすることができます。また、ズームした映像の中のお好きな 場所に画面を移動させることができます。ここでは画面のズームと移動方法を説明します。







シフトボタンを押しながら上下左右ボタンを押す



ズームをやめたいときは 通常の再生画面の大きさに戻るまで (W)を 押します。または、リモコンの停止ボタン を押した後に再生ボタンを押します。 ズームしたときの映像は

通常の再生画面よりも多少再生映像が粗 くなります。

再生映像に「ゴースト」を加えたときは ズーム中でも通常再生画面に戻ります。

(NENO)

再生画面に演出効果を加える

別売アクセサリーキットのリモコンを使うと、テープを再生しているときに画面に演出効果(■3 68ページ)を加えることができます。ここでは再生画面に演出効果を加える方法を説明します。



プログレッシプスロー再生のしかた

ハイスピード撮影モードで撮影した画像をスロー再生するとブレの少ないなめらかな画像 で再生することができます。動きの速い被写体をゆっくりとご覧になれます。







再生ボタンを押す 再生が始まります。 ハイスピード撮影した部分を再生す ると、上下に黒い帯が表示され、真 中に撮影画像が表示されます。



ハイスピード撮影再生画像













プログレッシブスロー再生は、ハイスピード撮影されたテープでのみ可能です。

ワイドモードでは、タテ方向が約1/2サイズになります。

ズームモードでは、4:3サイズに拡大するため画像があらくなります。

GR - DVL7同士以外でダビングしたテープでは、プログレッシブスロー再生はできません。 ハイスピ - ド撮影部分の再生では再生演出効果の映画効果、ストロボ、ゴーストは使えません。 プログレッシブスロー中の一時停止は、リモコンの「一時停止」ボタンのみ可能です。

本体の「一時停止/再生」ボタンでは一時停止しません。

プログレッシブスロー再生中に通常記録部分になったときは、スロ - 再生はそのまま継続します。 (プログレッシブスロー再生 通常スロ - 再生)

ハイスピード撮影部分を逆転スローにすると上下2分割の画像になることがあります。

逆転スローで見たいときは ハイスピード撮影部分でリモコンのスローボタンを押します。(逆転のと きは③、正転のときは④)





ダビングする

ここでは、本機で撮影したテープをビデオデッキを使ってダビングする方法を説明します。 S映像端子付きのビデオデッキと本機をS映像コードを使ってダビングすると、より高画 質の映像をダビングできます。



電源を入れない状態で 本機とビデオデッキを接続する S映像コードでビデオをダビングするときは、本機のS2出力端子とビデオデッキのS入力端子を接続してください。

本機を再生し、ダビングしたいところで

ビデオデッキの録画ボタンを押す

本機またはリモコンを操作してテープを再生してください。

ビデオデッキでダビングする前に ご使用になるビデオデッキの取扱説明書 もお読みください。 カットしたい映像があるときは ビデオデッキの一時停止ボタンを押して ダビングを一時停止させ、ダビングした い場面がテレビや液晶画面に現われたら 録画を再開してください。 ダビングを終了したいときは ビデオデッキの録画停止ボタンを押しま す。 画面に表示されるメッセージを消してダ ビングしてください

テレビの画面に表示されるメッセージは、 そのままダビングされます。メッセージ を消してからダビングしてください。「音 声モード表示」(『33 32ページ)を消した いときは、リモコンの画面表示ボタンを 押します。「日時表示」や「タイムコード 表示」を消したいときは、メニュー選択 画面で「日時表示」または「タイムコード」 を「切」に設定します(『33 78、80ページ)。

デジタルダビングする

ここでは、DV端子付ビデオ機器にダビングする方法を説明します。デジタル信号でダビングするために画質や音質の劣化がほとんどありません。



A

電源を入れない状態で

ムービーとDV端子付ビデオ機器を接続する DVケーブル(別売)で、本機のDV出力/入力端子とDV端子付ビデオ機器の DV端子を接続してください。

0

本機を再生し、ダビングしたいところで DV端子付ビデオ機器の録画ボタンを押す 本機またはリモコンを操作してテープを再生してください。

ムービーでダビングするときは 本機と接続できるのは1台だけです。本 機で録画も可能です。 再生側が無記録部分を再生すると 異常な映像が記録されないように本機は 一時停止します。 再生時に「場面切替」演出効果」「デジタル ズーム」「記念写真」を設定していてもDV出 力端子からは、テープの通常再生映像しか 出ません。ハイスピ - ド撮影した部分で は映像が上下2段になります。 本機を録画側として使うときは

- ①録画モードを選ぶ(106ページ)。
- ②電源ダイヤルを「再生」にする。
- ③スタート/ストップボタンを押すと、画面上に「DVイン」表示が出て録画一時停止状態になります。
- ④録画一時停止状態で、スタート / ストッ プボタンを押すと録画を開始します。
- ⑤再度スタート/ストップボタンを押すと、 録画一時停止状態になります。

応用操作

音声を加える(アフレコ編集)

録画モードSPで、音声モードを32kHzで撮影しておくと、後でオリジナルテープにナレー ションなどを追加することができます。アフレコ編集は、別売アクセサリーキットのリモコ ン(『37 112ページ) を使用して行います。









リモコンの アフレコボタンを押しながら一時停止ボタンを押す 画面にアフレコ編集アイコンが表示されます。





アフレコ編集で吹き込んだ音声は 撮影時の音声とは別に、アフレコ編集した声がステレオ音 声で記録されます。



アフレコ編集が始まり、吹き込んだ声が記録されます。







画面に「音声アフレコできません」と表示されたときは LPモードで撮影したテープ、または48kHzで音声を記録したテー プにはアフレコ編集できません。 別の場面からアフレコ編集を再開したいときは リモコンの「一時停止ボタン」を押します。ビデオが静止画になり ます。リモコンの停止ボタンを押してアフレコ編集を終了し、アフ レコ編集を再開したい場面を表示させてから再び編集を行ってくだ さい。 別売のステレオマイクを使ってアフレコ編集したいときは ムービーのステレオマイク入力端子(13 27ページ)にマイクを接 続してナレーションなどを吹き込みます。 プラグカバー部が8mm以下のタイプをお使いください。 CDプレーヤーなどのオーディオ機器からアフレコ編集したいときは マイク入力端子に抵抗入りのオーディオケーブル(別売)を接続して お使いください。 自分の声を聞きながらアフレコ編集したいときは アフレコ編集中の声は、ムービーのスピーカーからは出ません。ムー ビーのAV出力端子(123 27ページ)に別売のヘッドホンを接続し て、声を聞いてください。

応用操作

映像を入れかえる(インサート編集)

録画モードSPで撮影済みのテープに、後でタイトルなど別の場面を挿入することができ ます。タイトルを書いた紙などを用意してからインサート編集を行ってください。インサー ト編集は別売のリモコン(『337112ページ)を使用して行います。









インサート編集中画面に演出効果を加えたいときは (『3 68ページ)



^{リモコンの} インサートボタンを押しながら一時停止ボタンを押す 液晶画面にインサート編集アイコンとタイムコードが表示されます。









リモコンのスタート/ストップボタンを押して、手順①で確 認したタイムコードの位置でインサートを終了する

停止ボタンを押して、インサート編集を終了する

 画面に「インサート録画できません」と表示されたときは LPモードで撮影したテープにはインサート編集できません。
 インサート編集した後の映像と日時は
 「映像エリア」と「サブコードエリア」に新しい映像と日時が上書きされます。
 こんなときはきれいにインサート編集できません
 テープの無記録部分でインサート編集すると、映像や音声が乱れることがあります。
 タイムコード表示が出ていないときは
 (13 80ページ)

ビデオを自動で編集する(自動編集)

撮影済みのビデオの中からお好きな場面を8場面まで選んで、ビデオデッキのテープに自動的にダビングすることができます。あらかじめアフレコ編集(LS 88ページ)やイン サート編集(LS 90ページ)してあるビデオを編集すると、テレビドラマや映画のよう なビデオを作成することができます。編集する場面と場面の間に場面切替効果(LS 62 ページ)を挿入したり、演出効果(LS 68ページ)を使って映像そのものに変化をつけ ることもできます。自動編集は、ムービー、および別売のリモコン(LS 112ページ)と ご家庭のビデオデッキを接続して行います。

ビデオデッキをリモコンに登録する

自動編集では、別売のリモコンを使用してご家庭のビデオデッキを操作します。ここでは、 自動編集を行う前に、ご家庭のビデオデッキのメーカーをリモコンに登録する方法を説明 します。ビデオデッキをリモコンに登録しておくと、自動編集以外でもリモコンでご家庭 のビデオを操作できるようになります。



92

メーカー名	リモコン信号	リモコンのボタン1	リモコンのボタン2
ビクター	A	🔍 ビデオ準備	⇒巻戻し
	В	🔍 ビデオ準備	灣停止
	С	🔍 ビデオ準備	シ シフト
アカイ	A	🕲 停止	🗊 早送り
	В	🕲 停止	♥再生
	С	💭 ここから/ここまで	🖓 ここから/ここまで
サンヨー	A	🚏 停止	●再生
	В	ジ ・シフト	11-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1
	С	シフト	🖄 プログラム編集入/切
	D	ここから/ここまで	😶 ビデオ準備
シャープ	A	😨 巻戻し	雷一時停止
	В	😨 巻戻し	🙆 プログラム編集入/切
ソニー	A	👕 停止	∰一時停止
	В	🐨 停止	🙆 プログラム編集入/切
	С	◎ シフト	回 ビデオ準備
	D	シフト	電 巻戻し
東芝	A	🖺 停止	😶 ビデオ準備
	В	🚏 停止	彎巻戻し
NEC	A	ジーシフト	🖫 ここから/ここまで
	В	🔊 シフト	◎□修正
日立	A	👕 停止	灣停止
	В	🚏 停止	∲ →シフト
フナイ	A	💮 ここから/ここまで	₽ ₽₽
松下	A	😨 巻戻し	₽ ₽ > フト
	В	😨 巻戻し	💭 ここから/ここまで
	С	😨 巻戻し	彎巻戻し
	D	💮 ビデオ準備	€●再生
	Е	😨 巻戻し	◎□修正
三菱	Α	🖺 停止	💭 ここから/ここまで
	В	會止	 ⁽⁾ 修正

、 リモコンのボタン電池がなくなったときは

設定したビデオデッキのメーカー設定も消えてしまいます。ボタン電池 を交換してメーカー設定をやり直してください。

リモコンでビデオデッキを操作できないときは 機種によってはリモコンでのビデオデッキのメーカー設定ができないも のや、特定のボタンだけ操作できないものもあります。ご了承ください。

リモコン各部の名前

リモコン電池交換

13

1112

112

好きな場面を選んでダビングする

撮影済みのビデオの中からお好きな場面を8場面まで選んで、ビデオデッキのテープに自 動的にダビングします。編集する場面と場面の間に場面切替効果を挿入したり、演出効果 を使って映像そのものに変化をつけることもできます。









ムービーの液晶画面やテレビに編集 開始場面のタイムコードが表示され ます。





場面の撮り始めに変化を付けたいときは(15)62ページ) リモコンの場面切替ボタンを押します。ボタンを押すたび に液晶画面やテレビに表示される場面切替アイコンが変わ ります。利用したい場面切替アイコンが表示されるまでボ タンを押してください。ただし、自動編集する最初の場面 では映像が記録されていないため、「最後の映像によるコー ナーワイプ」などを使用することはできません。





場面の録り終わりに変化を付けたいときは(LST 62ページ) リモコンの場面切替ボタンを押します。ボタンを押すたびに液晶画面や テレビに表示される場面切替アイコンが変わります。利用したい場面切 替アイコンが表示されるまでボタンをくり返し押してください。録り終 わりの場面切替効果を決めると、次の編集開始映像が自動的に録り終わ りの場面切替効果で始まります。ただし、自動編集する最後の場面では 「最後の映像によるコーナーワイプ」などを使用することはできません。 また、場面の録り終わりで場面切替効果を使用すると、編集終了時点か らフェードアウトやワイプアウトを行うため、その時間がビデオの編集 時間に加算されます。ただし、デジタルダビングでは変化を付けること はできません。

映像そのものに変化を付けたいときは(『3768ページ) リモコンの演出効果ボタンを押します。ボタンを押すたびに液晶画面や テレビに表示される演出効果アイコンが変わります。ただし、デジタル ダビングでは変化を付けることはできません。



手順2、3を繰り返して自動編集したい場面を登録する

場面の始めに場面切替を設定したときは、設定した効果のアイコンがカウンタ ーの左側に表示されます。場面の終わりに場面切替を設定したときは、設定し た効果のアイコンがカウンターの右側に表示されます。場面に演出効果を設定 したときは、設定した効果のアイコンが「効果」に表示されます。何も設定し ていないときは「切」が表示されます。



好きな場面を選んでダビングする(つづき)

 最初に登録した場面1の付近までビデオを巻き戻し、ビデオを 一時停止する リモコンやムービーの「巻戻しボタン」でビデオを巻き戻し、「一時停止ボタ ン」を押します。





自動編集が知るり、指定した場面を 最後まで自動的にダビングします。 ダビングが終了するとムービーが一 時停止し、ビデオデッキは録画一時 停止状態になります。





リモコンのスタート / ストップボタンでは始まりません。

ムービーとビデオデッキを停止させ、編集を終了する

画面に表示されるメッセージを消して自動編集してください テレビの画面に表示されるメッセージは、自動編集でもそのまま記録されます。 メッセージを消してから自動編集してください。 「音声モード表示」を消す → リモコンの画面表示ボタンを押す。 「日時表示」や「タイムコード表 ➡「日時表示」、または「タイムコード」 示」を消す を「切」に設定する。 (自動編集表示は自動編集をスタートすると消え、ビデオには記録されません)。 編集したい場面を早く探したいときは ➡ (📭 49ページ) 各場面のタイムコードとタイムコードの合計時間は 編集開始場面と終了場面のタイムコードには1秒以下の数値(フレーム)が表示さ れないため、各場面のタイムコードの時間と合計時間が合わないことがあります。 自動編集の登録場面を修正したいときは リモコンの「修正ボタン」を押します。ボタンを押すたびに最後から登録場面が消 去されます。



ダビング中のリモコンの位置は

ビデオデッキのリモコン受光部に向けてください。障害物があるとうまくダビングできま せん。

こんなときは自動編集できません

- ・同じタイムコード(■3780ページ)が2つ以上存在するビデオでタイムコードを指定しても、どのタイムコードかわからないため誤動作することがあります。
- ・編集終了場面のタイムコードの値が編集開始場面の値より小さいときは自動編集できません。
- ・編集終了場面と開始場面までの早送り時間がビデオデッキの一時停止可能時間(当社の場合約5分以内)を超えるときは、自動編集できません
- ・リモコンのプログラム編集入/切ボタンを押して「切」にしたときは、自動編集に登録した内容すべてが消えてしまいます。
- ・編集開始場面や終了場面の前後に無記録部分があるときは、ブルーバック(青い画面)を 記録してしまうことがあります。
- ・自動編集中にムービーを操作すると、ビデオデッキが録画一時停止状態になり、自動編集 を中止します。 編集終了場面を決めずにダビングしたときは

編集終」場面を決めすにタビングしたときは ビデオの最後まで自動的にダビングします。



普通に自動編集したときは

撮影済みのビデオの中から最大8つまで の場面を指定して、お好きな順番に並べ 替えてダビングすることができます。普 通に自動編集すると、ビデオは次のように ダビングされます。



_{編朱済}みテーフ (ビデオデッキ)

(ヒナオナツキ

撮影済みテープ

場面切替や演出効果を入れて自動編 集したときは

自動編集するビデオの最初と終わりに場 面切替を入れたり、映像そのものに演出 効果を付けてダビングすることができま す。場面切替や演出効果を入れて自動編 集すると、ビデオは次のようにダビング されます。



より正確に自動編集する(シンクロ補正)

ビデオデッキには反応の早いものと遅いものがあります。自動編集(LN 8282ページ)で ムービーとビデオデッキを同時にスタートさせてもそれぞれ動き出すタイミングが異なる ため、余計な場面をダビングしてしまったり、必要な場面をダビングできなかったりする ことがあります。そんなときはムービー側でビデオデッキの録画タイミングの誤差を補正 してから再度自動編集を行ってください。シンクロ補正は、ムービー、および別売のリモ コンとご家庭のビデオデッキを接続して行います。

録画タイミングのズレを確認する

任意の場面を自動編集してみて、ムービーのビデオ再生開始タイミングとビデオデッキの 録画開始タイミングのズレを確認します。



指定した編集開始場面よりも前の場面が録画されているときは、ムービーの ビデオ再生開始場面よりも先にビデオデッキが録画を開始しています。 指定した編集開始場面よりも後の場面から録画されているときは、ムービー のビデオ再生開始時点よりも後にビデオデッキが録画を開始しています。 このようなときは録画タイミングのズレを調節する必要があります。



自動編集を行う前に 数回自動編集のテストを行って補正値が適切であることを 確認してから、最終的な自動編集を行ってください。 補正しても録画タイミングが合わないときは ビデオデッキによっては、録画タイミングのズレを補正し きれないことがあります。ご了承ください。

録画タイミングのズレを補正する

「録画タイミングのズレを確認する」(『3 98ページ)でムービーのビデオ再生開始タイ ミングとビデオデッキの録画開始タイミングのズレがあったときは、録画タイミングのズ レを補正します。





- 1.3~+1.3秒まで、0.1秒単位で補正値 を設定することができます。

ムービーのビデオ再生開始場面よりも先 にビデオデッキが録画を開始していると きは、マイナス(-)の値を設定します。 ムービーのビデオ再生開始場面よりも後 にビデオデッキが録画を開始していると きは、プラス(+)の値を設定します。 選択ダイヤルを上に回すと数値が大きく なります。下に回すと数値が小さくなり ます。ここでは「+1.0」を設定します。

選択ダイヤルを押す

「+1.0」の点滅が消え、選択 が確定します。カーソルは自動 的に「メニュ - 終了」に移動し ます。





システム設定メニューについて

ここでは、電源ダイヤルでM、【PS】を選択しているときにメニューボタンを押して、 ビデオカメラのシステム設定を変更する方法を説明します

メニュー名	概要	設定内容
テレマクロ	 ・「切」:通常はこの位置にセットします。 ・「入」:近くにある被写体を、画面いっぱいにズームアップして撮影することができます。(目安:約60cmの距離まで近づいて撮影できます。)ただし、ズーム中はピントが合わないこともあります。テレマクロが'切'になっていると、ズームの最望遠点で1m以上離れないとピントは合いません。 	切 / 入
シーン	 「5S」:スタート/ストップボタンを押すと、自動的に 約5秒間撮影します。 「5SD」:5秒撮り撮影の後、5分以内に再び5秒撮り 撮影を行うと、前の映像の最後(静止画)に約2秒間 映像を重ねて撮影してから(オーバーラップ撮影)5 秒撮り撮影を行います。 「アニメ」:スタート/ストップボタンを押すと約1/3 秒間撮影を行います。これを繰り返すことで、アニメー ションのような映像を撮ることができます。 	5S /5SD/アニメ
ブザー / タリー	 「入」:ムービーの動作確認音、記念写真の「カシャッ」 という効果音、撮影中ランプ(タリーランプ)の点灯 がオンになります。 「切」:オフになります。ただし、記念写真の「カシャッ」 音は、テープに録音されます。 	入 / 切
ボイス ポジション	 「入」:風による雑音など軽減して録音します。画面に 	切 /入
音声モード	・「32kHz」:後でアフレコ編集することができます。 ・「48kHz」:アフレコ編集できません。	32kHz /48kHz
IDナンバ ー	 別売のJLIPプレーヤーパックなどを使ってパソコンや JLIP対応のAV機器からムービーを操作するときに必 要なIDナンバーを設定することができます。 「01」~「99」まで設定できます。 	01~99 (<mark>06</mark>)
デモモード	 「入」:演出効果などをデモンストレーションで確認できます。電源を切/入しても、デモモードは「切」になります。カセットが入っていると、デモモードを「入」にすることができません。 	切 / 入

*最初に設定されている内容は、 で示してあります。





- ・手振れ補正が「入」のとき、5SDモードのオーバーラップ は効きません。只の5Sモードで記録されます。
- アニメ撮影では、「録画モード」をLPにしていても、SPモードで記録されます。

音声モード

・ビデオと一緒に録音される音声は32kHzモード録音では2 つのステレオ音声のうち、1つのステレオ音声に録音され ます。残りのステレオ音声を使って後からアフレコ編集す ることができます。48kHzモード録音では1つのステレオ 音声しかないため、後でアフレコ編集することはできませ ん。

48kHzモードの場合		32kHzモードの場合			
左	右	左	右	左	右
L	R	L1	R 1	L2	R2

で印の付いているチャンネルに録音します。

その他

(Tiene)

モニタ - 画面上で音声モード表示を消したいときは、(『33796ページ) オンスクリーンを「切」にする(『337104ページ)か又は、リモコンの 画面表示ボタンで消します。

システム設定メニューの設定方法

ここでは、システム設定メニュー共通の設定方法を説明します。



例)シーンを変更する





















テレマクロ シーン ブザー/タリ

音声モード IDナンバー デモモード

設定終了

ポイスポジション

切¹/ 5SD 入1 切

32kHz

切









その他

日時設定メニューについて

ここでは、電源ダイヤルでM、「PS」を選択しているときにメニューボタンを押して、 ビデオカメラの画面に表示されるメッセージの表示方法や日時を変更する方法を説明しま す。

メニュー名	概 要	設定内容
オンスクリーン	・「入」:メッセージがテレビに表示されます。 ・「切」:メッセージがテレビに表示されません。	切 /入
日時表示	・「入」:ビデオの再生中にビデオカメラの液晶画 面やテレビに日時が表示されます。 ・「切」:日時が表示されません。	入 /切
年月日時計	 ・選択ダイヤルを押すと「年月日」「時計」の「年」 が点滅します。選択ダイヤルを上下に動かして 「年」を合わせます。選択ダイヤルを上に動か すと数値が大きくなります。下に動かすと小さ くなります。数値を表示させて選択ダイヤルを 押し、「月」「日」「時」「分」の順で合わせ ます。 ・年は西暦の下2ケタで合わせます。 ・時計は12時間表示方法です (AMは午前、PMは午後) ・AM12:00夜中 ・PM12:00 正午 	

* 最初に設定されている内容は、 で示してあります。



「日時を設定してください!」が表示されたとき は、時計用電池(内蔵)がなくなっています。 本機にバッテリーやACアダプターなどの電源を 24時間以上接続してください。時計用電池が充 電されます。

日時設定メニューの設定方法

ここでは、日時設定メニュー共通の設定方法を説明します。



その

伷

撮影機能の設定メニューについて

ここでは、電源ダイヤルでM、「PS」を選択しているときに、メニューボタンを押してより効果的な撮影を行う方法を説明します。

メニュー名	概 要	設定内容と参照ページ
録画モード	撮影する際のテープの送り速度を変えることがで きます。「LP」は「SP」に比べてテープの速度 が遅くなるため、撮影時間は「SP」の1.5倍です。 「SP」で撮影すると、あとで「アフレコ編集」「イ ンサート編集」をすることができます。	SP /LP
ワイド効果	「ワイド」を選択すると、ワイドテレビにピッタ リの横長の画面を撮ることができます。「シネマ」 を選択すると、映画のように画面の上下に黒い帯 が入った映像を撮ることができます。	切 /ワイド/シネマ
ズーム	ズームできる最大倍率を、10倍、40倍、200倍 から選択することができます。	10倍/ 40倍 /200倍
手ぶれ補正	撮影中に生じる小さな揺れを自動的に補正するこ とができます。設定が「入」になっているときは、 画面に「手ぶれ」と表示されます。	入/切
感度アップ	ビデオカメラは暗いところでも画面が明るくなる ように撮影します。この機能を「切」に設定する ことで、見ている明るさそのままをビデオに撮る ことができます。	AGC /切/オート
フラッシュ	暗い所で記念写真を撮る場合に、使用します。 オート:暗いと自動的にフラッシュを発光します 入 :常にフラッシュを発光します。 切 :常にフラッシュは発光しません。	<mark>オ-ト</mark> /入/切 (■3 44ページ)
日時設定	「日時設定メニューについて」を参照してください。	■237104ページ
システム設定	「システム設定メニューについて」を参照して ください。	∎줄100ページ

* 最初に設定されている内容は _____ で示してあります。

各メニューの補足説明

録画モード

・本機の「LP」モードで撮影したテープは本機で再生することをおすすめします。他社のデジタ ルビデオではうまく再生できない場合があります。

ワイド効果

- ・普通のテレビ(画面比率4:3)やファインダー、液晶画面で見るときは ワイド映像は、撮影時、再生時ともに縦長の映像が映ります。シネマ映像は、撮影時、再生時と もに上下に黒い帯が入った映像が映ります。
- ・ワイドテレビで再生するときは ワイドで撮った映像には、ワイド用の識別信号が記録されています。S2端子をS映像コードで ワイドテレビに接続してください。S2端子に接続すれば、ワイド、シネマをテレビが自動判別 します。S1端子に接続すると、ワイドを自動判別します。テレビ側にS2またはS1端子がない ときは、S端子に接続してください。自動判別はできません(詳細はお使いのワイドテレビの取 扱説明書を参照してください)。
- ・ビデオデッキでダビングしたワイド映像を再生するときは ワイド映像になるようにテレビ側でモードを切り替えてください(詳細はお使いのワイドテレビの取扱説明書を参照してください)。
- ・ワイド映像とシネマ映像を混在させて撮ったときは 早送り再生中、巻戻し再生中は、ワイド映像とシネマ映像を判別できません。

ズーム

- ・10倍以上のズーム(デジタルズーム)を使うときは
 10倍まではレンズの機能で映像をズームしますが、10倍以上は映像をデジタル処理するため、
 多少映像品質が劣化します。(■37 106ページ)
- 手ぶれ補正
- ・デジタル処理するため、多少映像品質が劣化します。
- ・フルオートモードの手ぶれ補正は

「手ぶれ補正」を「切」に設定していても、自動的に「入」になります。

- ・三脚などでビデオカメラを固定して撮影するときは
 「手ぶれ補正」を「切」にしてください。「入」のままだと被写体の動きに合わせて必要のない
 補正を行い、不自然な映像になることがあります。
- ・手ぶれが大きいときやコントラスト(明暗差)のほとんどない被写体を撮るときは、補正できないことがあります。
- ・映像をデジタル処理する機能(場面切替、演出効果、ハイスピード撮影)と同時に使えません。

・手ぶれ補正が働かないときは、液晶画面の「手ぶれ」表示が点滅します。

- 感度アップ
- ・「AGC」で撮影した画面は、デジタル映像を処理して実際よりも明るい映像を記録します。た だし、映像がザラザラした感じになります。
- ・「オート」で撮影した画面は、自動的にシャッタースピードを調整して、実際よりも明るい映像 を記録します。ただし被写体の動きは多少不自然になります。

その他

撮影機能の設定方法

ここでは、システム設定メニュー共通の設定方法を説明します。



例)録画モードを変更する
















5 選択ダイヤルを押す 「LP」の点滅が消え、選択が確定し ます。カーソルは自動的に「メニュー 終了」に移動します。



選択ダイヤルを押す メニューを終了し、通常の撮影画面 に戻ります。

アクセサリーキット(別売)

ビデオカメラをご使用になるには、別売のアクセサリーキット(VU-VL7KIT)をお買い 求めください。





その他のアクセサリー:	
バッテリーパック	BN-V615
バッテリーパック	BN-V856
バッテリーパック	VU-V856KIT
DVケーブル	VC-VDV204
フィルムアダプター	CU-V30
フィルムアダプターキット	GL-V30
スノー&レインジャケット	CB-V95
JLIPビデオキャプチャーパック	HS-V7KIT
DVビデオナビゲーターパック	GV-DV1000
デジタルダイレクトビデオプリンター	GV-DT3

リモコン(別売)

別売のアクセサリーキットにあるリモコンを使って、テープの記録中、再生中や編集中に、 ビデオカメラをリモートコントロールすることができます。ビデオカメラのリモコン受光 部に向けて使用します。





ボタン名	ボタンの機能	参照ページ
リモートポーズ(入力) 端子	編集コード(🖙 111ページ)でムービーを接続します。	94
(T) 【T】ズームボタン	【T】を押すと映像が大きくなります。	40.82
(W) 【W】ズームボタン	【W】を押すと映像が小さくなります。	40,02
シフト シフトボタン	拡大した再生映像を上下左右に動かすときに、押し ます。また ビデオデッキを操作するときに押します。	92, 82
🚭 スロー(逆転)ボタン/左ボタン	テープをスローで巻き戻し再生します。 また、再生ズームした映像を左に動かします。	49, 82
スロー(正転)ボタン/右ボタン	テープをスローで再生します。 また、再生ズームした映像を右に動かします。	49, 82
(****) インサートボタン/上ボタン	ビデオのインサート編集を行います。 また、再生ズームした映像を上に動かします。	82, 90
アフレコボタン/下ボタン	ビデオのアフレコ編集を行います。 また、再生ズームした映像を下に動かします。	82, 88
(^{編版}) 場面切替ボタン	ビデオの自動編集中に使用したい場面切替効果を選 択します。	62, 95
(潮) 演出効果ボタン	ビデオの再生中や自動編集中に使用したい演出選択 をします。	83
演出効果 入/切ボタン	ビデオ再生映像に演出効果するときに押します。	83
(====) ここから/ここまでボタン	自動編集の開始と終了を指定するときに使用します。	94
(***) 修正ボタン	自動編集を修正するときに使用します。	96
● ■ ビデオ準備ボタン	自動編集でビデオを録画停止にします。	96
(〉)) 入/切ボタン	自動編集をするときに押します。	94
() スタート/ストップボタン	撮影のスタート/ストップを行います。	91
(副語) 画面表示ボタン	テレビに出てくるメッセージを出したり、消したり します。	96
(10元) 設定ボタン	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	92
())) 音声切り替えボタン	再生時の音声を切り替えます。	77
(電用) 巻戻しボタン	巻き戻すときに押します。	-
(学) 再生ボタン	再生するときに押します。	-
(100) 早送りボタン	早送りするときに押します。	-
()) 停止ボタン	停止するときに押します。	-
一時停止ボタン	一時停止するときに押します。	-

故障かな?と思ったら

このビデオカメラはマイコンを使用しています。

雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。そんなときはビデオカメラから電源(バッテリー、ACアダプターなど)を外し、リセットボタン(CS 28ページ)を押したあと、あらためてご使用ください。それでも不具合があり、以下の処置をしても改善されない場合は、お買い上げ販売店、またはビクターサービス窓口にご相談ください。

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ			
電	電源が入らない	電源は正しく接続されていますか? パッテリーは充電されていますか? 液晶画面を開いていますか? またはファインダーを引き出して いますか(撮影時)?	20 18 26, 28			
//小	「日時を設定して下さい!」 が表示される	内蔵の時計用電池がなくなっています。ACアダプターなどの電源 を24時間以上接続したあと日時を設定してください。				
	撮影できない	テープの誤消去防止用つまみが「SAVE」側になっていませんか? 「テープオワリ」になってませんか? 電源ダイヤルが 国理 になっていませんか? カセットカバーが開いていませんか?	123 33 34 21			
	映像が出ない	電源をもう一度入れ直してみてください	27			
	メニューボタンの機能が 使えない	電源ダイヤルが \Lambda になっていませんか?	34			
	選択ダイヤルの機能が使 えない	電源ダイヤルが 🗛 【58】 になっていませんか?	34			
	自動でピントが合わない	「フォーカス」が「手動」になっていませんか? 暗いところや明暗差のないものを撮影していませんか? レンズにゴミや水滴などが付いていませんか?	54 55 125			
撮	撮影中、液晶画面に日時 が出ない	「日時表示」を「切」にしていませんか? 対面撮影していませんか? 画面表示入/切ボタンを約1秒以上押してみてください。	78 39 28			
影 中	5秒撮影で5秒以内に撮 影が終わってしまう	「シーン」で「アニメ」を選んでいませんか?	100			
	記念写真撮影ができない	ハイスピード撮影中または、「ワイド効果」で「ワイド」を選択 しているときは、記念写真撮影できません。	74 106			
	撮影したビデオの縦に明 るい線が出る	撮影したビデオの縦に明 強い光の当たる被写体を撮影しませんでしたか? 被写体に強い 光が当たると、コントラストの違いで線が出ることがあります。 故障ではありません。				
	太陽光が映ると、画面が 一瞬赤くなったり、黒く なったりする	故障ではありません。	_			
	記念写真を撮っても フラッシュが発光しない	+分な明るさがある場合は、「オート」では発光しません。「入」 に切り替えてください。 フラッシュが充電中ではありませんか?画面に∮が点滅していた ら充電中です。充電には約10秒ほどかかる場合があります。 4分割、9分割、ネガボジではフラッシュは発光しません。 撮影──時停止状態ですか?動画の撮影中ではフラッシュは発光し	44			
		ません。				

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
	記念写真でフラッシュを たいて撮っても赤目軽減 効果がない	フラッシュ発光を正面から見ていますか?正面から見ていないと 赤目軽減効果が現われにくくなります。 プリ発光を見ていますか?プリ発光を見ていないと赤目軽減効果 が現われにくくなります。 物写体までの距離が離わすぎていませんか?フラッシュの効果は	44 44 44
		は、「かんでの足間です。 フラッシュが「赤目軽減」モードになっていますか?赤目軽減 (● /早送り)ボタンを押して、赤目防止表示を出してください。	44
	記念写真で撮影した画像 が暗い	フラッシュ設定が「切」になっていませんか?「オート」または「入」 に設定してください。 フラッシュ発光部分を指などで覆っていませんか?フラッシュ発 光部分をよく確認して、覆わないようにしてください。 フラッシュの明るさ設定が暗い値(-3)になっていませんか? 被写体までの距離が離れすぎていませんか?フラッシュの効果は 約0.7mから2mの範囲です。	44 26 46 —
	記念写真で撮影した画像 が明るい	フラッシュ設定が「入」になっていませんか?「入」以外のモー ドに設定してください。	44
	記念写真で撮影した画像 の色がおかしい	照明の色や被写体に白い部分がない場合または被写体の背後にい ろいろな光源がある場合に色がおかしくなるときがあります。 フラッ シュを「入」にするか、白い被写体をを角に入れて撮影してください。	44
	デジタルズームできない	「ズーム」が「10倍」に設定されているときは10倍ズームまで	106
撮		「演出効果」で「ゴースト」を選択しているときは、ズームは10 倍ズームまでしか使えません。	70
影 中		場面の自うて取るの(KMの) インの(K・スイー) インタン (5) を送 択しているときはズームは使えません。 「シーン」で「5SD」を選択し、電源ダイヤル【5S】(5秒撮り 撮影モード)で撮影しているときは、ズームは10倍ズームまでし	100
		か使えません。 ズーム中に連続5秒撮り撮影でオーバーラップ撮影すると、デジ タルズームは解除されます。 ハイスピード撮影中、プームは10倍プームまでしか使えません。	63 74
	「演出効果」や「場面切	電源ダイヤルが 🔼、または【58】になっていませんか?	34
	替」機能が使えない	ハイスビード撮影中は使えない機能があります。 	74
	「場面切替」の最後の映 像(静止画)での切替が 使えない	最後の場面を記憶している状態になっていますか? 最後の場面を撮影した状態で、電源ダイヤルを「切」にしません でしたか?	63 34
		電源が切れていませんか(撮影一時停止を5分以上続けると、自 動的に電源が切れます)?	37
	「場面切替」の「オーバー	最後の場面を記憶した状態で「演出効果」を設定、変更しません でしたか?	68
	フラフ」が使んない	「演出効果」の「セピア」や「ブラック/ホワイト」「高感度」を	69
		展示していなせんが? 「ワイド効果」で「ワイド」を選択していませんか? 選択して いるときは使えません。	106
	「場面切替」の最後の映 像(静止画)でのワイプ 効果が使えない	「演出効果」の「高感度」を選択していませんか? 「ワイド効果」で「ワイド」や「シネマ」を選択していませんか?	69 106
	「場面切替」の「フェー ダー:白黒」が使えない	「演出効果」の「セピア」や「ブラック/ホワイト」を選択してい ませんか?	69

故障かな?と思ったら(つづき)

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
	「演出効果」の「ゴース ト」が使えない	「ワイド効果」で「ワイド」を選択していませんか? 「場面切替」の最後の映像(静止画)でのワイプ効果や「オーバー ラップ」で撮影していませんか?	106 63
		連続5秒撮り撮影でオーバーラップ撮影(Q3 101ページ)して いませんか?	41
		「場面切替」のフェーダー効果を使ってフェードイン、フェード アウトしていませんか?	62
	「演出効果」の「映画効 果,や「ストロボ,を選	「場面切替」の最後の映像 (静止画)でのワイプ効果や「オーパーラップ,で撮影していませんか?	63
	択してもコマ落とし効果が使えない	連続5秒撮り撮影でオーバーラップ撮影していませんか?	101
	「白バランス」が設定で きない	「演出効果」の「セピア」や「ブラック/ホワイト」を選択してい ませんか?	69
撮	液晶画面の映像が暗い、 または白くなる	液晶画面の角度や明るさを調節してください。 寒い場所でビデオを再生していませんか? 寒い場所では、多少 海島画面が暗く目えます 故障ではありません	24 —
影 中		液晶画面の寿命が短くなっている可能性があります。お買い上げ の販売店、またはお近くのピクターサービス窓口にご相談ください。	—
	液晶画面の裏側が熱くな る	液晶画面を長時間使用していませんか? 長時間使用すると、液 晶画面裏の蛍光管が温かくなります。液晶画面を切るか電源を切っ てしばらく放置しておくと元に戻ります。	_
	液晶画面に表示ムラが出 る	液晶画面やそのまわりを押しませんでしたか? 液晶画面を圧迫 すると映像ムラが生じます。手を離してしばらく放置しておくと 元に戻ります。	
	液晶画面のアイコン表示 が点滅する	「場面切替」「演出効果」「手ぶれ補正」機能のうち、同時に使 用できない機能を選択しているときは各機能のアイコンが点滅し ます。	62,68,106
	液晶画面にメッセージな どの表示が出ない	「オンスクリーン」を「切」にしていませんか? 画面表示入/切ボタンを約1秒以上押してみてください。	104 28
	撮影中に音声が聞こえな い	ヘッドホン端子の音量は、再生状態で調節してください。	37
	液晶画面の映像が乱れる	テープの無記録部分の再生、高速再生、および静止画再生中は液 晶画面の映像が乱れることがあります。故障ではありません。	_
再 生	再生、巻戻し、早送りが できない	電源ダイヤルが 🛕 🕅 【5S】【PS】 になっていませんか?	34
中	テープは回っているが再 生されない	カセットカバーが開いていませんか? テレビのチャンネルがビデオ用になっていますか?	21 51

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
	液晶画面に「E01」な ど、 Eの付いた数字が表示さ れる	拡大故障を防ぐため、ムービーが操作できなくなります。バッテ リーなど電源を取り外し、数分待って表示が消えてからお使いく ださい。2、3度くり返しても表示が消えないときはお買い上げの 販売店、またはビクターサービス窓口にご相談ください。テープ を傷める場合がありますので、テープを取り出さないでください。	33
	液晶画面に映像が表示さ れない	ファインダーを引き出していませんか? 液晶画面の明るさを調節してみてください。 液晶画面を180°回転しているときは、液晶画面を一度確実に開い てください。	36 24 —
そ の 他	ACアダプターの充電ラ ンプがつかない	低温(10 以下)や高温(30 以上)で充電していませんか? 10~30 の環境で充電してください。周囲の温度が低すぎたり 高すぎたりすると、バッテリー保護のため充電が中止されること があります。	18
	テープが入らない	テープの向きが間違っていませんか? バッテリーの容量が少なくなっていませんか?	21 33
	プリンターで印刷したら 画面の下に黒い線が出る	故障ではありません。 手振れ補正「入」で撮影すると、黒い線は出なくなります。	_
	持ち運び中に レンズカバーが開くこと がある	衝撃があると開くことがあります。 電源を入れ直すと元に戻ります。	_

ヘッドの汚れを取る

ビデオカメラを長時間使用していると、ヘッドに空気中のほこりやちりが付着します。また、傷のあるテープを使用したときにテープの磁性粉がはがれてヘッドに付着したりします。ヘッドが汚れると次のような症状が出ます。

- ・撮影中にヘッド目づまり表示 📎 (📭 33ページ) が出る
- ・ 再生しても音や映像が出ない (青い画面になる)
- ・再生すると、映像がモザイク画 (ブロック状のノイズ)になる
- ・再生すると、映像に黒色やモザイク画の横しまが出る



このようなときは、別売のデジタルビデオヘッ ドクリーナー(M-DV2CL)テープをビデオ カメラで再生して、ヘッドを清掃してくださ い。

M-DV2CLを長時間繰り返し再生すると、ヘッド摩耗の原因になりますのでご注意ください。 (ビデオカメラでM-DV2CLを再生すると、20 秒後に自動的に再生を停止します)



詳しくはM-DV2CLの取扱説明書をご覧ください。



M-DV2CLでクリーニングしても鮮明な映像が映らないときは ヘッドが摩耗しています。お買い上げの販売店、またはビクターサー ビス窓口にご相談ください。 定期点検を行ってください ヘッドやテープを動かす機械部品は、お使いになる間に汚れたり、 摩耗したりします。ビデオカメラの性能を維持し、いつも美しい画 面をご覧いただくために、およそ使用時間1000時間を目安に定期 点検に出されることをおすすめします。定期点検は、お買い上げの 販売店、またはビクターサービス窓口にご相談ください。

本体の汚れを取る

バッテリーやACアダプターを外して電源を切ってから、次のようにお手入れしてください。

- 汚れを乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
- ひどい汚れは水で薄めた中性洗剤に布を浸して固く絞ってから汚れを拭き、乾いた布で水分を拭き取ってください。



ベンジンやシンナーは使用しないでください ボディの損傷や故障の原因になります。 化学ぞうきんや洗剤をご使用になるときはご使用になる製 品の注意書きに従ってください。

レンズや液晶画面の汚れを取る

市販のレンズブロワーでほこりを落とし、添付のクリーニングクロス、または市販のレン ズクリーニングペーパー等で汚れを落としてください。汚れたまま放置しておくと、かび などが発生することがあります。

ファインダー内部の汚れを取る

ファインダーの内部にゴミなどが入ったときは、ファインダー底面のフタを開け、レンズブ ロワーや乾いた柔らかい布などでゴミ、汚れを取ってください。

終わったらファインダー底面のフタを確実に閉め、ファインダーをもとに戻します。





メニューボタン表示

撮 影 側



メニューボタンをポンと押して表示 させます。

2 選択ダイヤルを回して設定します。

メニュー名	サブメニュー名	選択項目	初期値
録画モード	なし	SP/LP *	SP
ワイド効果	なし	切/ワイド/シネマ	切
ズーム	なし	10倍/40倍/200倍	40倍
手ぶれ補正	なし	入/切	Л
感度アップ	なし	AGC/切/オート	AGC
フラッシュ	なし	オー ト/入/切	オート
日時設定	オンスクリーン	切/入 *	切
	日時表示	入/切	Л
	年月日 時計	現在の年月日、時刻	出荷時に現在年月日、時刻
		を表示	を設定
システム設定	テレマクロ	切/入	切
	シーン	5S/5SD/アニメ *	5 S
	ブザー/タリー	入/切	Л
	ボイスポジション	切/入 *	切
	音声モード	32 kHz/48 kHz	32 kHz
	IDナンバー	01~99まで設定可能	06
	デモモード	切/入	切

*:電源ダイヤルを A に戻しても 設定内容を記憶している項目

再生側



メニューボタンをポンと押して表示 させます。

2 選択ダイヤルを回して設定します。

メニュー名	選択項目	初期値
48kHz音声	フル音声/音声1/音声2	フル音声
32kHz音声	フル音声/音声1/音声2	音声1
シンクロ補正	- 1.3 ~ +1.3	0.0
日時表示	入/切	λ
タイムコード	切/入	切

選択ダイヤル表示



選択ダイヤルを押して表示させます。

22 選択ダイヤルを回して設定します。

メニュー名	選択項目	初期値
フォーカス	オート/マニュアル *	オート
明るさ補正	オート/マニュアル *	オート
白バランス	オート/マニュアル (🗗 🚖 🌤 🛠)	オート
場面切替	切、フェーダー:白、フェーダー:黒、フェーダー:	切
	白黒、ワイプ : コーナー、ワイプ : ウィンドウ、	
	ワイプ:スライド、ワイプ:ドア、ワイプ:ス	
	クロール、ワイプ:シャッター、ランダム、オー	
	バーラップ	
演出効果	切、シャッター1/60、シャッター1/100、	切
	シャッター1/250、シャッター1/500、夜景、	
	セピア、ブラック/ホワイト、映画効果、スト	
	ロボ、高感度4倍,10倍、ゴースト	
フラッシュ明るさ	- 3~+3まで設定可能	± 0

*:電源ダイヤルを 🛽 にすると、「オート」に戻る項目



ビデオカメラについて

本機はDV方式のデジタルビデオカメラです。

従来式のビデオ、およびDV方式以外のデジタルビデオとは互換性が ありません

電源(バッテリーやACアダプター)を外すときは、必ず電 源が「切」になっていることを確認してください。

・ビデオカメラの動作中に電源を外すと、テープを傷めたり誤動作 の原因になります。

長時間使用しないときは電源ダイヤルを「切」にしてくだ さい。

・長時間電源を入れたままにしておくと、ビデオカメラの表面が温 かくなります。長時間使用しないときは電源を「切」にしてくだ さい。

ビデオカメラを保管するときはテープを出し、電源を切 り、バッテリーをはずしてください。

・機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて 動作を点検してください。

液晶画面について

液晶画面の表面を強く押したり強い衝撃を与えないでくだ さい。

・傷がついたり割れたりして故障の原因となることがあります。

ファインダーや液晶画面に小さな光る点や黒い点が出るこ とがあります。

・ファインダーや液晶画面には99.99%以上の有効画素があります が、0.01%以下の小さな光る点や黒い点が出ることがあります。 これらはテープに記録されません。

カセットについて

本機はDV方式のデジタルビデオカメラです。 ^{Mel} **D** マークの付いたデジタルビデオカセットをご使用ください。

大切な録画を消してしまわないように注意してください。

・保存しておきたい録画済みテープは、カセット背面にあるツマミ を「SAVE」の矢印方向に引いてください(ツマミを「REC」の 方向に引くと、再び録画できます)。

ツマミ

事前に試し撮りをしてください。

・大切な録画をするときは、事前に試し撮りを行い、正常に録画、 録音されていることをご確認ください。

内容の補償についてはご容赦ください。

 ・万一、ビデオカメラおよびカセット等の不具合により正常に録画、 録音や再生ができなかった場合の内容の補償についてはご容赦く ださい。

権利者に無断で使用できません。

 あなたがビデオカメラで録画、録音したビデオは個人として楽し むなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

撮影を制限している場所があります。

・鑑賞や興業、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目 的であっても、撮影を制限している場所がありますのでご注意く ださい。

モザイク状のノイズが出る場合があります。

・LPモードで録画されたカセットは、他のLPモードのついたデジタ ルビデオで再生した場合、モザイク状のノイズが出る場合があり ます。また、LPモードのないデジタルビデオでは正常に再生でき ません。

カセットは湿気が少なく風通しのよい、カビの発生しない 場所に保存してください。

バッテリーについて

リチウムイオンバッテリーの特性

・リチウムイオンバッテリーは小型で高容量のバッテリーです。しかし、冬場の屋外などの低温(10 以下)でバッテリーが冷えている場合、バッテリーの使用時間が短くなる特性があり、動作しないことがあります。このような時は、バッテリーをポケットに入れるなどして温かくし、撮影前にビデオカメラに取り付けてください。バッテリー自体が冷えていなければ、ビデオカメラの動作上問題ありません(カイロなどをご使用になっている場合は、直接カイロがバッテリーに触れないようにご注意ください)。

リチウムイオンバッテリーの保存

- ・充電された状態で長期間保存すると特性が劣化することがあります。
- ・しばらく使わない場合は、使い切った状態で保存してください。

<残りの容量を使い切るには>

テープを入れずに電源を入れる。

- ビデオカメラの電源が自動的に切れたらバッテリーを取り出す
- ・長期間保存する場合は、半年に一回程度充電した後、使い切って から保存してください。
- ・使用しないときは必ずバッテリーをビデオカメラやACアダプター から取り外してください。
- ・付けたままにしておくと、電源が切れていても微少電流が流れて いますので、過放電になり使用できなくなる恐れがあります。
- ・涼しい所で保存してください。
- ・周囲の温度が15 ~25 くらいの乾燥した所をおすすめします。
- ・暑い所や極端に寒い所は避けてください。

時計用電池について

・日時を記憶するために充電式の電池が内蔵されています。ビデオカメラに、バッテリーやACアダプターなどの電源を接続すると常に充電されますが、ご購入時や、約3ヵ月使わずに保管していると電池が放電され、日時が消えてしまうことがあります。このようなときは、24時間以上ACアダプターなどの電源を接続してください。電源の入/切に関係なく電池が充電されますので、日時を合わせてビデオカメラをお使いください。日時の合わせ方については、105ページをご覧ください(日時を合わせなくても、ビデオカメラで撮影をすることはできます)。





つゆつきについて

よく冷えたビールをコップに注ぐと、コップのまわりに徐々に水滴 が付着します。この状態を「つゆつき」と言います。ビデオカメラ でつゆつきが発生すると、心臓部のヘッドドラムのまわりに水滴が 付着し、テープが貼り付いてしまいます。

つゆつきはこんなときに起こります

- ・ビデオカメラを寒いところから急に暖かいところに移動したとき
- ・湿気の多い場所でビデオカメラを使用しているとき
- ・暖房した直後の部屋や、エアコンなどの冷風がビデオカメラに直 接当たるとき

つゆつきが発生すると

- ・液晶画面に が表示され、ビデオカメラが停止します。カセットの出し入れもできません。
- ・通常、つゆつきは徐々に発生するため、10~15分間は●などが 表示されないことがあります。●が出る前でもレンズや保護ガラ スに水滴が付いているときはヘッドドラムにも水滴が付着してい る可能性がありますので、カセットカバーを開けないでください。
- ・つゆつきはレンズにも発生します。レンズに水滴が付着している ときれいに撮影できませんので、つゆつきがなくなってから撮影 してください。

つゆつき後再び使い始めるときは

- ・電源を切って1時間以上待ちます。その後、電源を入れて数分待ち、
 ▲が消えてからご使用ください。
 ▲が消えないときは点検が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・寒冷地帯では露が凍結し、霜になることがあります。寒冷地帯では
 め消えるまでに、さらに時間がかかることがあります。

つゆつきのトラブルを防ぐには

- ・寒いところから暖かいところ、冷風の効いたところから温度、湿度の高い場所に移動したときは、ビデオカメラとテープをしばらく放置して、使用する環境になじませてからご使用ください。
- ・例えばスキー場で撮影後、暖房の効いた部屋 に入るときは、ビニール袋等に空気といっ しょにビデオカメラを入れ、しばらくその 状態で部屋になじませてからご使用ください。





サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名を ご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

略号について S.C.はサービスセンターの略称です。 S.S.はサービスステーションの略称です。

都府 県名	拠	点 名	TEL	Ð	所	在	地	都県	府	拠点	名	TEL	T	所	在	地
			北	海道								Ŧ	葉			
	札	幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区	区厚別東5条	€1丁目2-29			【出張修	理専門	】のご相談窓口				
	苫	小牧S.S.	(0144)34-6682	053-0032	苫小牧市緑	町2-7-11				首都圏サービ	スセンター	(03) 5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷	-14-7ピク	ター本郷ビル4F
	旭	JIIS.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居	二条3-2-	15			【お預か	り修理	、補修用部品】	のご相談窓	С		
北海道	北	見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下	町4-7-19		Ŧ	莖	千季	≣S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区	幸町2-1	1-1
	釧	路S.C.	(0154)24-0797	085-0036	釧路市若竹	町6-13		11.	*	木更洲	₿S.S.	(0438)23-3035	292-0000	木更津市清見台2	-1-3グ	レイスビル1F
	帯	広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六	条南12-1	1			柏	S.C.	(0471)75-4322	277-0863	柏市豊四季51	2-10-6	7
	函	館S.S.	(0138)46-5324	041-0806	函館市美原	3-16-25				浦日	ES.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島	2-13-27	7
			東	北									-			
	青	森S.C.	(0177)23-2261	030-0844	青森市桂木	4-6-17							泉			
青 森	<u> </u>	戸S.S.	(0178)44-4521	031-0804	八戸市青葉	2-21-2				【出張修	理専門	】のこ相談窓口				
	弘	前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田	1-13-1				百都圏サービ	スセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3	-14-7 ピク	ター本郷ビル4F
н н	盛	岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志	田9地割2	24-1			【お預か	り修理	、補修用部品】	のこ相談窓			
石于	水	沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文	台通り3-	12			本乡	IS.C.	(03) 5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷	-14-7 Ľク	・ター本郷ビル1F
	秋	田S.C.	(0188)24-3189	010-0953	秋田市山王	中園町4-	1		-	秋葉原	亰S.S	(03) 3251-2128	101-0021	東京都千代田	区外神	田1-6-6
秋田	×	館S.S.	(0186) 43-0980	017-0874	大館市美園	問5-6		果	泉	練り	馬S.C. │	(03) 3993-7520	176-0014	東京都練馬区	豊玉南	1-19-1
	横	手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂	字大道向	3-6			[초 _ 5	≣S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区	化十束2	2-20-6
合 1:0	仙	台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林	区六丁の	目西町7-13			/ I = -	fS.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市	大和田	,≣J2-9-6
白桃	石	巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇	字四番谷	地8-18			F NH TA CO	1446 DD					
ulu IIS	山	形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山	3-12-18				【業務用	機器専	門】のこ相談窓	Ц			
ш ///	酒	田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ	崎6-6-1				自動圏メンテナ	274578-	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区	根岸5-4	4-3
	郡	山S.C.	(0249)52-6331	963-0205	郡山市堤1-	-3						场	王			
泣 白	1 11	わきS.S.	(0246)28-4991	970-8034	いわき市平	上荒川字	桜町19-4			【出張修	理専門	】のご相談窓口				
тщ но	<u>会</u> ;	聿若松S.S.	(0242)32-0247	965-0022	会津若松市	ī滝沢町1-	5			首都圏サービ	スセンター	(03) 5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷	-14-7ビク	ター本郷ビル4F
	福	島S.S.	(0245)53-9437	960-0103	福島市本内	字南原26	6-1		_	【お預か	り修理	、補修用部品】	のご相談窓	50		
			関	信越				琦	土	大習	雪S.C.	(048)654-5241	330-0037	大宮市東大成	订2-658	8-1
	【出張	修理専門	このご相談窓口							熊谷	≌S.S.	(0485) 53-5105	361-0057	行田市城西2-7-39	ツインノ	\イツ石山B
	首都圏サ	ービスセンター	(025)241-4003	113-0033	東京都文京区本	5郷3-14-7ビク	7ター本郷ビル4F			川ま	₫S.S.	(0492) 42-4496	350-1106	川越市小室49	1-1	
	【お預	「かり修理	、補修用部品】	のご相談窓	L								<u> </u>			
新潟	新	潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石	1-2-19						一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	余 川			
	長	尚S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下下	条2-1366	6-1			【出張修	理専門	】のご相談窓口				
	<u> </u>	起5.5.	(0200)40-1734	942-0081	上越巾五省	(1-11				首都圏サービ	スセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷	-14-7 ĽŻ	ター本郷ビル4F
	r H ZE	修理审判	しのご相談変口							【お預か	り修理	、補修用部品】	のご相談窓			
	* 111 70	(1多)生 守し.	(026)221-7607	112-0022	市古初立古区★	(細2147ビ)	カー大纲ビルル			横	€S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁	d]1-3-1	i
E 53	11111127	5-611/21	(020)221-7007	「113-0033」		AMPO-14-1 C ,	//~~~~	神	奈川	横須釘	€S.S.	(0468) 34-9261	239-0831	橫須賀市久里	兵6-4-1	í
LX IJ	E 03 15		(026)221-6583	280.0012		新田062	4			<u> </u>	奇S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南半	台3-2(第	第2石原ビル)
	松松	ച.0.0. 本S.S.	(0263)25-9165	390-0837	松本市鎌田	ал <u>ш</u> 502- 12-3-50				¥ 1	≸S.C.	(0463)23-2687	254-0033	半塚市老松町	4-9(木	、村ヒル)
	【出碼	修理重門	1のご相談窓口	1000 0001	14.4.19 246 14	2 0 00				小田県	录S.S.	(0465)24-0681	250-0004	小田原市浜町	4-1-12	
	首都展刊	-1277/9-	(027)255-5982	113-0033	東京都文京区★	(網3-14-7 ビ	7ター太郷ビILdF			相 程	₹S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原巾古淵	3-7-4	
群馬	【お発	かり修理	(021)200 0002	のご相談変		-,40111 (2)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					熱	m			
	前	橋S.C.	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡	ET1-19-1				#% P	He C	(054) 292 4141	400 0000	熱図主曲会の	- 20	
	【出張	修理専門	このご相談窓口		1.02104-0-2 402					1977 1	⊎3.0. ∎сс	(054)202-4141	422-0000	一時回印囲並0-3	-20	
	首都展刊	-12424	(028)635-2938	113-0033	東京都文京区本	5細3-14-7ピ	7ター本郷ビル4F	静	岡	10 /	‡0.0. ∦c c	(0539)22-1557	410-0041	「「「「「「「」」」「「」」「「」」「「」」」「「」」「」」「」」「」」「」」)-0 795	
栃木	【お預	かり修理	(補修用部品)	のご相談窓						// 1	A0.0.	(033)421-3441	433-0041	//ta 10 //b ===	00	
	宇者	了宫S.C.	(028)638-1639	320-0864	····· 字都宮市住	吉町17-9)					市 法	∎•1Ł Β	5		
	【出張	修理専門	このご相談窓口		2 Mir and 1 P Inc					复士日	30.0	(0568) 25-3235	481-0041	E 西麦口土郡西麦	町カウゼ	亚睢田121-1
	首都展刊	-12424	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本	5細3-14-7ピ	7ター本郷ビル4F	巫	4 Π		±0.0. ≣S S	(0564) 26-1005	444-2133	岡崎市共 / ロ	町空河の	「mald 1211 百元31
茨城	【お預	かり修理	(補修用部品)	のご相談窓				۾	ЛН		=j0.0. ≝<	(0532)64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5.	10-1	N LLOI
	±	浦S.C.	(0298)21-8756	300-0051	土浦市真鍋	6-1-25		岐	阜	岐	₹S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南	3-1-28	
	水	戸S.S.	(029)246-1560	310-0836	水戸市元吉	田町107	7	I⊢		Ē	∎S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木	2-15-2	
	【出張	修理専門	】のご相談窓口	-				Ξ	重		S.S.	(0592)29-7780	514-0815	津市大字藤方	485-18	
	首都圏サ	ービスセンター	(0552)27-5773	113-0033	東京都文京区本	*郷3-14-7ビク	7ター本郷ビル4F	富	ш	富 ।	ЦS.С.	(0764) 25-2397	939-8211	富山市二口町	211番	
山梨	【お飛	前かり修理	、補修用部品】	のご相談窓	СП				11	<u>金</u> 注	RS.C.	(0762)31-5242	920-0867	金沢市長ナ塀	2-1-27	
	甲	府S.S.	(0552) 37-4016	400-0864	甲府市湯田	2-11-5		福	#	福 ;	‡S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発	3-211	
1	l '							117		/		,				

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

都府県名	拠点名	TEL	•	所	在步	地	都県	府名	拠	点名	TEL	9	所在地
			近畿				<u> </u>				Ф	B	
	【サービス関連	#全て】のご相!					岡	山	畄	山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
滋賀	滋 智S.S.	(0775) 82-5812	524-0033	守山市浮気町	268				広	島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	【出碟修理事】			3			広	島	福	山S.S.	(0849)31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
- +		(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区	m1112-4-	-28							
日日 一日日日 日日日 日日日 日日日 日日日 日日日 日日日 日日日 日日日		(00)0304-3731	002-0021	大阪市施川区	ш/п2-4-	-20							
	しの預かり修ち	生、 補修用部品。 (a==) a (a a (a)	しのこ相談	送山 	-		hite	п	Щ.	ЦS.C.	(0839)/3-3/08	754-0022	古敷郡小郡町化園町5-28
	示 都S.C.	(075)313-3189	600-8861	京都市ト京区七	:条御所ノ	/ 内北町91	1	н	一個	ЩS.S. 開C C	(0834)27-1331	745-0042	信山巾野上町2-35 工間支鉄駅町2-14-22
京都	【サービス関連	「全て」のご相	淡窓口						r	美 3.3.	(0832)51-1040	751-0652	「美川」2-14-23
北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東	町145-2						四	国	
	【出張修理専門	引のご相談窓					香	Л	高	松S.C.	(0878) 66-1200	761-8057	高松市田村町205-1
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区	田川2-4-	-28	徳	島	徳	島S.C.	(0886) 22-7387	770-8052	德島市沖浜2-37
奈艮	【お預かり修理	. 補修用部品	のご相談	窓口			高	知	高	知S.S.	(0888) 82-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
	奈良SS	(07442)4-6271	634-0007	橿原市葛本町	834-2				松	ЩS.C.	(0899) 23-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	「山正修理市日	(0,1,2,1,02,1)		1203(1) 2017-01	00.2		愛	媛	于木 ====================================	山島S.S.	(0895) 20-1018	798-0087	宇和島市坂ト津中407-40 新尼浜市松油Z2 2 2 5
		100011100001 5704		工作主法目标		00			おた	5洪3.3.	(0897)67-1030	792-0661	新店浜印松种于2-2-25
	A 1005.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区	田川2-4-	-28					ታ. ሳ	₩・沖 縄	
	【お預かり修り	里、補修用部品。 	のこ相談	窓口					福	岡S.C.	(092) 431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
大阪	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区	田川2-4-	-28		_	久留	₩S.C.	(0942) 39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	大阪南S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪巾大土寺	区小橋町	J10-16	偣	岡	北九	州S.C.	(093) 921-3981	802-0065	北九州市小倉北区三萩野2-9-3
	堺 S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺巾日古烏栂町3	5]目21-2	伊助八1ツ							
	【業務用機器	身門】のこ相談)	窓口				佐	賀	佐	賀S.S.	(0952)26-8785	840-0023	佐賀市本庄町大字袋265-1
	業務機器C	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区	田川2-4-	-28	Ē	崎	長	崎S.C.	(095) 862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	【サービス関連	主全て】のご相!	谈窓口				Ľ		佐也	±保S.S.	(0956) 33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
和歌山	和歌山S.S.	(0734)72-6799	640-8323	和歌山市太田	430-8		츠	分	大	分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大追則4-1-2
	田 辺S.S.	(0739)22-9914	646-0023	田辺市文里1-1	19-18		熊	本	熊	本S.C.	(096) 353-4536	861-4101	熊本巾近見8-1-10 完成主要自知2.52
	【出張修理専門	引】のご相談窓∣					宮	崎	石	崎5.5. 岡 c c	(0985) 24-5401 (0982) 35-7077	880-0032	呂崎巾務島町3-59 延岡市物領町24-3
	大	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区	田川2-4-	-28	865 1	日白	鹿児	间3.3. 自S C	(0902) 35-7077	891-0114	度同印念很到24-3 度归自古小松盾2-23-28
兵 庫 部	【お預かり修理	里、補修用部品) 	のご相談	窓口			油	编	沪	阖0.0. 編S.C.	(098) 898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
~ "	神 戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区	磯上通3-	-2-16	11	100			(,		
	明 石S.S	(078)924-1104	673-0018	明石市西明石北田	J3-12-9 /	小西ビル1F					Ц	陰	
丘庫	【サービス関連		「「「「「「「」」」	1					山陰ビク	ター販売(彬	ŧ)		
西部	姫 路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南	⊞T11-1		le l	根	サービ	スセンター	(0852)31-890	0 690-082	3 松江市学園1丁目16-39
		(0.02)04 0000						XIF	(松江	・米子担当	¥)		
									出雲営業	所サービス	(0853)21-461	1 693-000	1 出雲市今市町854
									浜田営業	所サービス	§ (0855)22-158	4 697-002	3 浜田市長沢町671-1
1							鳥	取	鳥取営業	所サービス	(0857)23-215	1 680-084	5 鳥取市千代水1丁目22-1

海外主要都市でのビデオムービーご相談窓口

カナダ JVC CANADA INC.

・ト ロ ン ト (416-293-1311) 21 Finchdene Square, Scarborough, Ontario M1X 1A7

アメリカ JVC SERVICE & ENGINEERING COMPANY OF AMERICA

・ロサンゼルス (714-229-8011) 5665 Corporate Avenue Cypress, CA 90630-0024 ・ニュージャージー (973-808-9279) 107 Little Falls Road, Fairfield, NJ 07004-2105 ・ホ ノ ル ル (808-833-5828) 2969 Mapunapuna Place, Honolulu, HI 96819-2040

イギリス JVC (U.K.) LIMITED

- ・ロンドン [0181-450-3282]
 - JVC BUSINESS PARK, 14 Priestley Way, London NW2 7BA

フランス JVC FRANCE S.A.

・パ リ (01-39-96-33-33) 102, Boulevard Heloise, 95104 Argenteuil Cedex

シンガポール JVC ASIA PTE. LTD.

- ・シンガポール 〔255-8155〕 31Kaki Bukit Roard 3, #06-18 Techlink, Singapore 417818
- (注)・その他の地域に関しては、おでかけの前にお客様ご相談センターにご相談ください。 ・海外では日本の保証書は適用されません。 ・日本語での対応はできないサービスセンターもこざいます。

ビクター製品についてのご相談窓口

お買物相談、お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

お客様ご相談センター	(03) 5684-9311	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ピクター本郷ビル
	(06) 6765-4161	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ピクタービル

それ こころのかよう サービス 12

海外でお使いになるときは

別売のACアダプターは海外でも使用可能です。バッテリーを充電したりコンセントから 直接電源を確保できます。ただし、コンセントの形状は国によって異なります。訪問国の コンセントに合った変換プラグをご用意ください。詳細は旅行代理店、またはビクター サービス窓口にご相談ください。

コンセントの形状と使用する変換プラグ



現地のテレビで再生する

NTSC方式の映像、音声入力端子付きテレビが必要です。NTSC方式を採用している国は 以下の通りです。

アメリカ合衆国	バミューダ	パナマ	エクアドル
プエルトリコ	バハマ	エルサルバドル	ベネズエラ
バルバドス	カナダ	ペルー	ミャンマー
キューバ	米領サモア	ベトナム	グアム
ボリビア	フィリピン	韓国	グァテマラ
ホンジュラス	チリ	コスタリカ	ミクロネシア
ドミニカ	コロンビア	メキシコ	スリナム
トリニダード・ドバゴ	台湾	ニカラグア	ハイチ

再生できるテープは

日本と同じNTSC方式で撮影したミニDVテープが再生でき ます。

ビデオカメラが海外で故障したときは

日本にお持ち帰りになった後、お買い上げ販売店にご相談 ください。海外でのアフターサービスは行っておりません ので、ご了承ください。

保証とアフターサービス

保証書(別途添付しています)

保証書は、必ず「お買い上げ 日・販売店名」等の記入をお確 かめのうえ、販売店からの受取 っていただき内容をよくお読み の後大切に保管してください。 保証期間は、お買い上げ日から 1年間です。 補修用性能部品の最低保有期間

当社は、デジタルビデオカメラ の補修用性能部品を、製造打ち 切り後、最低8年間保有してい ます。この期間は通商産業省の 指導によるものです。性能部品 とは、その製品の機能を維持す るために必要な部品です。 ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄 りの「ビクターサービス窓口」 にお問い合わせください。

修理を依頼される場合(持込修理)

114 ~117ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを 抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびデジタルビデオカセットなどの不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった 場合の内容の補償については、ご容赦ください。

ご連絡して	ハただきたい	\内容
-------	--------	-----

品		名	デジタルビデオカメラ
型		名	G R - D V L 7
お	買い上的	ブ日	年月日
故	障の状	* 況	できるだけ具体的に
ĴJ	住	所	
お	名	前	
電	話番	号	() -

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って販売店に修理させていた だきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により 修理させていただきます。



主な仕様

一般仕様

項目	仕様
電源	DC 6.3 V (ACアダプター使用時)
	DC 7.2 V(バッテリー使用時)
消費電力	5.3 W (ファインダー使用時)
	6.5 W (液晶画面使用時)
規格	DV方式(SD仕様)
信号方式	NTSC日米標準信号
使用カセット	^{Mn} い カセット
録画時間	SPモード:60分、LPモード90分(M-DV60MEテープ使用時)
早送り・巻戻し時間	約3分(M - DV60MEテープ使用時)
撮像素子	1/3型 38万画素プログレッシブスキャンCCD
	(撮像エリア約36万画素)
ズーム倍率	光学ズーム倍率10倍、総ズーム倍率200倍(デジタルズーム使用)
レンズ	F1.8、f=5~50 mm
	フィルター径:37 mm(ネジピッチ0.75 mm)
液晶画面	3.8型、11.2万画素、TFT LCDパネル
ファインダー	0.55型、11.3万画素、LCDパネル
内蔵マイク	コンデンサータイプ/ステレオ
許容動作温度	0 ~ 40
許容相対湿度	35~80 %
許容保存温度	- 20~50
外形寸法	幅約72×高さ約94×奥行き約128 mm(液晶画面、ファインダー収納時)
質量	本体質量 約650 g
	撮影時質量 約730g(バッテリーBN-V607、カセットM-DV30ME含む)

オーディオ仕様

項目	仕 様
サンプリング周波数	48 kHz/32 kHz、44.1 kHz (再生のみ)
チャンネル数	2チャンネル(48 kHz)
	4チャンネル(32 kHz)
量子化ビット数	16 bit直線(48 kHz)
	12 bit非直線(32 kHz)
スピーカー	モノラルタイプ

端子部仕様

項目	仕様
マイク入力端子	3.5 mmミニプラグ ステレオ(0.61 mVrms)
ヘッドホン端子	3.5 mmミニプラグ
/ AV出力端子	映像:アナログ出力(1 Vp-p, 75)
	音声:ステレオ / アナログ出力(300 mVrms, 1 k)
S2映像出力端子	アナログ出力(Y:1.0Vp-p 75 C:0.29Vp-p 75)
DC入力端子	6.3 V
DV出力/入力端子	4ピン IEEE1394準拠 デジタル出力 / 入力
デジタル静止画出力端子	3.5 mm 4極 小型単頭ジャック(EIAJ RC-5325プラグに適合)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

その他

プログレッシブスキャンCCDとは

プログレッシブスキャンとは飛び越し走査を行わず、すべての走査線をそのまま走査する 特別な撮像方式です。プログレッシブスキャンCCDは、従来の倍の1秒間に60枚のフル フレーム信号を出力できるため、これを利用して通常のテレビで見ることのできる信号に 直したときでも高画質の映像が得られます。

1. 通常の動画撮影の場合



奇数フィールドと偶数フィールドを加 えて1秒間に60枚の画面(フィールド) を記録します。この奇数フィールドと 偶数フィールドは、時間のずれがある ため、2枚重ねると動いている部分にプ レが生じますが、通常再生するとなめ らかな動きになります。

2. プログレッシブ動画撮影の場合



Aフレームを奇数フィールドと偶数フィールドに分けて記録して、次のBフレームはスキップします。そして次のCフレームをAフレームと同様に記録して1秒間に30フレームずつ記録して行きます。通常の動画撮影と違って、同一フレームの奇数フィールドと偶数フィールドを合わせて記録してゆくために、重ねて表示してもプレのない画像が記録できます。 ただし、通常再生すると、ややぎこちない動きになります。

3. 記念写真撮影の場合

記念写真ボタンを押した時にフレームを約5秒間記録します。プログレッシブモードで記 録されます。(4分割、9分割モードを除く)

わからない言葉があったときは

用語	解释 意说
アイリス	人間の目と同じ働きをします。人間の目は光が強いところでは瞳が縮み、 光がたくさん入らないようにします。逆に暗いところでは瞳が広がり、光 をたくさん入れるようにします。 アイリスはそれらの機能をムービーで電気的に行うものです。
色温度	被写体を照らす光には、赤っぽい色や青っぽい光など、さまざまな質があ ります。この光の色合いを示す基準を色温度と言います。
ACアダプター	バッテリーを充電するときに使用します。また、直接ムービーに接続して 電気を供給することもできます。
オートフォーカス	初めてムービーを使う人が苦手とするピント合わせを自動で行います。
オンスクリーン	液晶画面のメッセージ表示などを、ムービーなどに接続したテレビに映す ことができます。
カメラリハーサル	テープを入れずに電源ダイヤルを A、M などにすると、ムービーで撮って いる映像を液晶画面やファインダーで見ることができます(カメラリハーサ ル状態)。この状態でムービーをテレビなどに接続すれば、映像をムービー 以外の外部映像機器で見ることができます。
録画一時停止	撮影を一時的に停止している状態を指します。スタート / ストップボタン を押せば撮影がスタートします。
白バランス	照明がロウソクの時と蛍光灯の時では人間の目で見て同じ色でもムービー で撮ると違った色になります。白バランスはそれを自然な色合いに調節す る機能です。
つゆつき	温度変化などにより、ムービー内部に水滴が付着する状態を指します。つ ゆつきが生じると、液晶画面に 🌢 が表示され、ムービーは停止します。
デジタルズーム	レンズの性能で拡大した映像(10倍まで)を、デジタル処理でさらに拡大 する機能です。40倍、または200倍ズームが可能です。
手ぶれ補正	ムービーを手で持って撮影するときに生じる比較的小さな揺れを自動的に 補正する機能です。
フェーダー (フェード)	映像の場面切替に使われるテクニックの1つです。映画やテレビの映像で、 映像が徐々に薄れて消えていくことをフェードアウト、徐々に浮かび上がっ てくることをフェードインと呼びます。
NTSC	テレビの方式の1つで、日本、アメリカ、カナダ、メキシコ、台湾などがこの 方式を採用しています(IST 128ページ)。このほかにPAL(ヨーロッパなど)、 SECAM (フランス)の方式があります。
ワイプ	映像の場面切替に使われるテクニックの1つで、映像が拭き取られるよう に消えていくことをワイプアウト、映像が拭き取られるようにして次の場 面があらわれることをワイプインと言います。

索引

あ

62、68
44
57
56
32
56
110
100
88
58
90
69
68
28
28
68
55
63、65
33
104
77
77
100
49

か

カプラー	20
カメラリハーサル	39
画面表示入 / 切ボタン	37
感度アップ	106
記念写真撮影	42
グリップベルト	22
高感度	69
高速撮影ボタン	74、84
コマ送り	49
コントロールジョグダイヤル	28
ゴースト	69

さ

再生音声切り替え	76	
再生画面の移動	82	
再生ズーム	82	
再生ボタン	48、	51
再生モード	34	

撮影時間18
撮影中の画面
撮影中表示
撮影中ランプ36
撮影モード32
三脚取り付けネジ穴
シーン撮影 41、100
システム設定102
自動編集 92
シャッタースピード68
シャッターメニュー
充電時間18
充電ランプ18
白バランス58
シンクロ補正
ズーム撮影40
スタート/ストップボタン
ステレオマイク
ストロボ 69
スピーカー音量表示
スロー再生49
静止画再生
静止画出力端子52
接写 40
セピア 69
選択ダイヤル54

た

対面撮影	39
タイムコード表示	32、80
ダビング	86
タリーランプ	26
つゆつき	33,125
テープ残量表示	37
テープ動作表示	32
デジタルダビング	87
デジタルビデオヘッドクリーナー	118
デジタルプリンター	53
手ぶれ補正表示	106
デモモード	100
テレビに接続	50
電源ダイヤル	34
電源ランプ	34
ドアロックスイッチ	21、27
時計設定	104、105
時計用電池	124

な

日時表示	 37、78
日時設定	 104

は

ハイスピ - ド撮影	74
パソコンに接続	52
バッテリー	18,124
バッテリーの取り付けかた	19
バッテリー残量表示	33
場面切替	62, 66
早送り再生	49
ビデオに接続	50
ピント	55
ピント表示	30
ファインダー	26
ファインダー表示	30
フェーダー効果	64
フェードアウト	64
フェードイン	64
ブザー/タリー設定	100
付属品	16
フラッシュ	44
プログレッシブスロー	84
プログレッシブモード	35
ブルーバック	49
フルオートモード	34
フル音声	77
編集端子	94
変換プラグ	128
ボイスポジション	100

ま

巻戻し再生	47
巻戻しボタン	46
マクロ撮影	40
マニュアルフォーカス	52
マニュアルモード	34
無記録部分	78
メニューボタン	74,102
モザイクノイズ	116

せ

夜景	66
----	----

6

ランダム	63、65
リセットボタン	28
リモコン	112
リモコン設定	82
リモコン受光部	26
リモコン電池の入れ方	112
連写	43
レンズカバー	26
録画モード表示	106

わ

ワイド効果表示	106
ワイド/シネマ表示	31
ワイプ	63
ワンタッチで色のバランス調節	60

アルファベット

32kHz音声切替	76
48kHz音声切替	76
5秒撮り	41
5秒撮りモード	34
ACアダプター	18
AV出力端子	27
B/W (ブラック/ホワイト)	69
DCコード	20
DC入力端子	27
DVケーブル	53
DV出力端子	53
IDナンバー	100
i-LINK	28
JLIP端子	52
PS表示	31
S1端子	107
S2映像出力端子	28
S2端子	107





故障かな?と思ったら 修理に出す前に114~ 117ページをご確認ください。

修理相談

「お買い上げ販売店」へご相談ください。

ご転居等で保証書記載のお買上げ販売店に修理をご依頼 になれない場合は、129ページの「保証とアフターサービ ス」をお読みの上、126~127ページの「ビクターサービ ス窓口」にご相談ください。

お買物相談

お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は「お客様 ご相談センター」にご相談ください。

東京お客様ご相談センター

 む(03)5684-9311 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大阪お客様ご相談センター

ビクターホームページ

ホームページアドレス

http://www.jvc-victor.co.jp/



ビデオ事業部

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 電話(045)450-2550